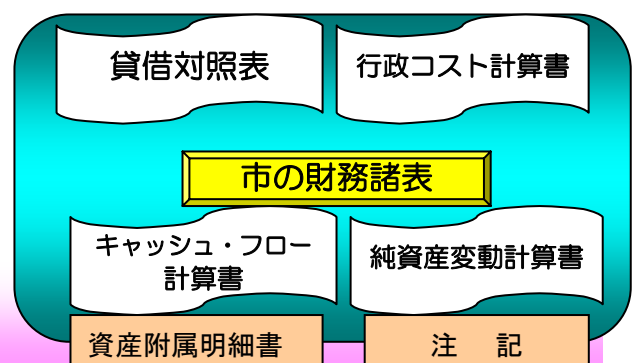
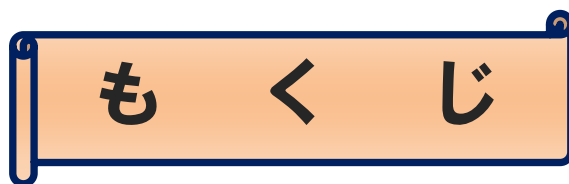


平成22年度 中津川市の財務諸表

中津川市の財政状況についてわかりやすく説明し、行政経営、行政改革に役立てるため、市の決算を民間企業の決算の方式で表現した「貸借対照表・行政コスト計算書・資金収支計算書・純資産変動計算書」（総称して「財務4表」）を公表します。

また、下水道事業会計、病院事業会計などの事業会計や、第三セクターまでを1つにまとめた連結の財務4表も同時に公表します。

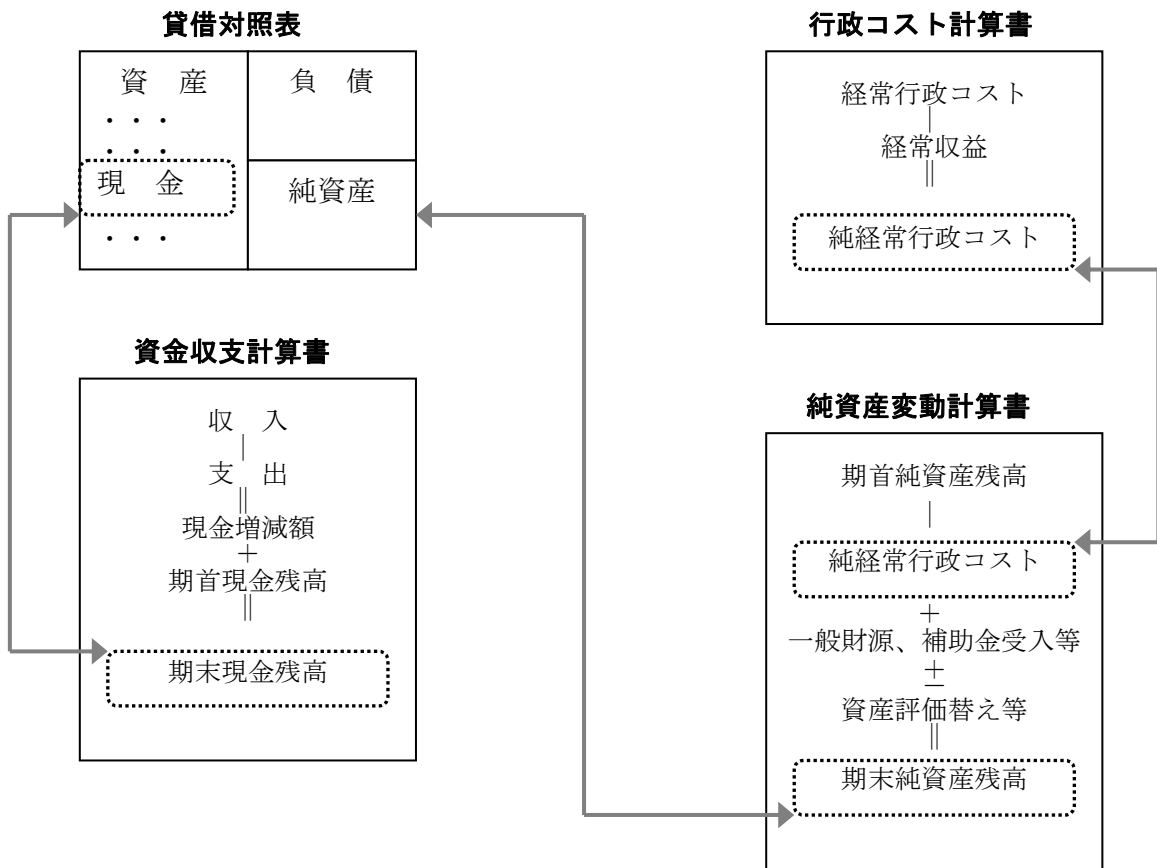




| | |
|------------------------------|----|
| 財務4表の関連性 | 2 |
| 中津川市の財務4表（要約版） | 3 |
| 1. 貸借対照表からわかること | 5 |
| 2. 行政コスト計算書からわかること | 8 |
| 3. 純資産変動計算書からわかること | 10 |
| 4. 資金収支計算書からわかること | 10 |
| 財務書類の読み方 | 11 |
| 市の会計（現金主義）と民間企業の会計（発生主義）との違い | 16 |
| 連結財務諸表について | 17 |
| 中津川市全体の財務4表（要約版） | 18 |
| 連結財務4表（要約版） | 20 |
| 連結財務4表の特徴 | 22 |
| 平成22年度決算中津川市の財務諸表 | 23 |
| 普通会計 | 24 |
| 地方公共団体全体 | 28 |
| 連結 | 32 |

■ 財務4表の関連性

財務書類は4つの表から構成されていますが、4表の関係について説明します。



- 貸借対照表の「純資産」の変動を表したものが純資産変動計算書になるため、貸借対照表の「純資産」と、純資産変動計算書の「期末純資産残高」とは一致します。
- 貸借対照表の「現金等（現金・預金等）」の変動を表したものが資金収支計算書になるため、貸借対照表の「現金等（現金・預金等）」と、資金収支計算書の「期末現金残高」とは一致します。
- 行政コスト計算書の「純経常行政コスト」は、経常的な行政サービスを提供する上で、直接受益者から受ける“手数料や使用料”などの収入では賅えきれず、市税等の一般財源で賅う部分を表しているため、1年間の資産変動を表す純資産変動計算書の「期末純資産残高」を計算する上で、期首純資産残高から差引く額となり、「純経常行政コスト」と一致します。



■ 中津川市の財務4表（要約版）

財務諸表 普通会計ベース（要約版）

貸借対照表（平成23年3月31日現在）

（単位：百万円）

| 資産の部 | | 負債の部 | |
|-----------------------|------------------|----------------|---------|
| 1. 公共資産 | | 1. 固定負債 | |
| (1) 有形固定資産 | 179,467 | (1) 地方債 | 38,465 |
| (2) 売却可能資産 | 152 | (2) 退職手当引当金等 | 8,101 |
| 2. 投資等 | | 2. 流動負債 | |
| (1) 投資及び出資金 | 1,754 | (1) 翌年度償還予定地方債 | 4,561 |
| (2) 貸付金 | 637 | (2) その他 | 802 |
| (3) 基金等 | 7,274 | | |
| (4) その他 | 572 | 負債合計 | 51,929 |
| 3. 流動資産 | | 純資産の部 | |
| (1) 現金・預金 (うち歳計現金) | 7,621 (2,936) | 純資産合計 | 145,586 |
| (2) 未収金等 | 38 | | |
| 資産合計 | 197,515 | 負債及び純資産合計 | 197,515 |

行政コスト計算書

自 平成22年 4月 1日

至 平成23年 3月31日

（単位：百万円）

| 経常費用 | 金額 |
|-------------------------|--------|
| 1. 人にかかるコスト | |
| (1) 人件費 | 6,475 |
| (2) 退職手当引当金繰入等 | 1,956 |
| 2. 物にかかるコスト | |
| (1) 物件費 | 4,748 |
| (2) 維持補修費 | 385 |
| (3) 減価償却費 | 6,811 |
| 3. 移転支出的なコスト | |
| (1) 社会保障給付等 | 6,346 |
| (2) 他会計等への支出など | 8,381 |
| 4. その他コスト | |
| (1) 公債費（利払）等 | 648 |
| 経常収益 | 1,165 |
| 使用料・手数料等 | 1,165 |
| 純経常行政コスト （経常費用-経常収益） | 34,585 |

純資産変動計算書

自 平成22年 4月 1日

至 平成23年 3月31日

（単位：百万円）

| 項目 | 金額 |
|------------|----------|
| 期首純資産残高 | 151,240 |
| 純経常行政コスト | △ 34,585 |
| 財源調達 | |
| 地方税 | 10,221 |
| 地方交付税 | 13,966 |
| その他 | 3,217 |
| 補助金受入 | 8,062 |
| 臨時損益 | △ 6,661 |
| 資産評価替・無償受入 | 112 |
| その他 | 14 |
| 期末純資産残高 | 145,586 |

資金収支計算書

自 平成22年 4月 1日

至 平成23年 3月31日

（単位：百万円）

| 項目 | 金額 |
|--------------|----------|
| 1. 経常的収支 | 12,308 |
| 2. 公共資産整備収支 | △ 2,512 |
| 3. 投資・財務的収支 | △ 8,896 |
| 当期収支 | 900 |
| 期首資金残高 | 2,036 |
| 期末資金残高 | 2,936 |
| (基礎的財政収支) | |
| 収入総額（繰越金を除く） | 41,120 |
| 支出総額 | △ 40,221 |
| 地方債発行額 | △ 3,806 |
| 地方債元利償還額 | 6,116 |
| 財政調整基金等増減 | 895 |
| 基礎的財政収支 | 4,104 |

■ 住民1人当りの財務諸表（要約版）

普通会計ベース（要約版）

住民1人当りの貸借対照表（平成23年3月31日現在）

【H23.3.31現在 82,712人】

（単位：千円）

| 資産の部 | | 負債の部 | |
|-----------------------|------------|----------------|-------|
| 1. 公共資産 | | 1. 固定負債 | |
| (1) 有形固定資産 | 2,170 | (1) 地方債 | 465 |
| (2) 売却可能資産 | 2 | (2) 退職手当引当金 | 98 |
| 2. 投資等 | | 2. 流動負債 | |
| (1) 投資及び出資金 | 21 | (1) 翌年度償還予定地方債 | 55 |
| (2) 貸付金 | 8 | (2) その他 | 10 |
| (3) 基金等 | 88 | | |
| (4) その他 | 7 | 負債合計 | 628 |
| 3. 流動資産 | | 純資産の部 | |
| (1) 現金・預金 （うち歳計現金） | 92 (35) | 純資産合計 | 1,760 |
| (2) 未収金 | 0 | | |
| 資産合計 | 2,388 | 負債及び純資産合計 | 2,388 |

住民1人当りの行政コスト計算書

自 平成22年 4月 1日

至 平成23年 3月31日 （単位：千円）

| 経常費用 | 金額 |
|-------------------------|-----|
| 1. 人にかかるコスト | |
| (1) 人件費 | 78 |
| (2) 退職手当引当金繰入等 | 24 |
| 2. 物にかかるコスト | |
| (1) 物件費 | 57 |
| (2) 維持補修費 | 5 |
| (3) 減価償却費 | 82 |
| 3. 移転支的的なコスト | |
| (1) 社会保障給付等 | 77 |
| (2) 他会計等への支出など | 101 |
| 4. その他コスト | |
| (1) 公債費（利払）等 | 8 |
| 経常収益 | 14 |
| 使用料・手数料等 | 14 |
| 純経常行政コスト （経常費用-経常収益） | 418 |

住民1人当りの純資産変動計算書

自 平成22年 4月 1日

至 平成23年 3月31日 （単位：千円）

| 項目 | 金額 |
|------------|-------|
| 期首純資産残高 | 1,829 |
| 純経常行政コスト | △ 418 |
| 財源調達 | |
| 地方税 | 124 |
| 地方交付税 | 169 |
| その他 | 39 |
| 補助金受入 | 97 |
| 臨時損益 | △ 81 |
| 資産評価替・無償受入 | 1 |
| その他 | 0 |
| 期末純資産残高 | 1,760 |

住民1人当りの資金収支計算書

自 平成22年 4月 1日

至 平成23年 3月31日 （単位：千円）

| 項目 | 金額 |
|--------------|-------|
| 1. 経常的収支 | 149 |
| 2. 公共資産整備収支 | △ 30 |
| 3. 投資・財務的収支 | △ 108 |
| 当期収支 | 11 |
| 期首資金残高 | 25 |
| 期末資金残高 | 35 |
| （基礎的財政収支） | |
| 収入総額（繰越金を除く） | 497 |
| 支出総額 | △ 486 |
| 地方債発行額 | △ 46 |
| 地方債元利償還額 | 74 |
| 財政調整基金等増減 | 11 |
| 基礎的財政収支 | 50 |

1. 貸借対照表からわかること

① 住民1人当たりの資料（H23.3.31 現在人口 82,712人）

◆資産額を住民1人当たりに換算すると、下記のようになります。

○住民1人当たりの公共資産（平成22年度末）

[1人当たり]（総額）

| | |
|-------------|-----------------------|
| 生活インフラ・国土保全 | 約 100 万円（82,527 百万円） |
| 教育 | 約 45 万円（37,449 百万円） |
| 福祉 | 約 8 万円（6,620 百万円） |
| 環境衛生 | 約 15 万円（12,142 百万円） |
| 産業振興 | 約 35 万円（28,887 百万円） |
| 消防 | 約 2 万円（2,034 百万円） |
| 総務 | 約 12 万円（9,808 百万円） |
| | 約 217 万円（179,467 百万円） |



※国土保全は、河川整備や都市計画事業における公園整備の費用です。

○住民1人当たりの借金残額（平成22年度末）

地方債残高 約 52 万円（43,026 百万円）

※地方債残高は、固定負債の「地方債」と流動負債の「翌年度償還予定地方債」の合計です。

地方債残高の推移

（単位：千円）

| 会計区分 | 平成20年度 | 平成21年度 | 平成22年度 |
|------|------------|------------|------------|
| 普通会計 | 47,245,358 | 44,663,456 | 43,025,845 |

◆資産額を住民1人当たりに置き換え、他市と比較します。

※団体間比較は、平成22年度の財務4表について各市のデータが揃わないため、公表されている平成21年度決算を使用します。

○住民1人当たりの資産額

【平成20・21年度決算】住民一人当たり資産額

| 公共資産 | | 東濃5市 | | | | | |
|----------|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|
| | | 中津川市 | 多治見市 | 土岐市 | 瑞浪市 | 恵那市 | |
| 資産額合計 | H21 | 2,452 | 1,445 | 1,423 | 1,957 | 2,593 | |
| | H20 | 2,454 | 1,418 | 1,434 | 1,925 | 2,527 | |
| うち有形固定資産 | 生活インフラ・国土保全 | H21 | 1,000 | 583 | 495 | 877 | 966 |
| | | H20 | 990 | 545 | 490 | 850 | 941 |
| | 教育 | H21 | 449 | 336 | 342 | 502 | 509 |
| | | H20 | 442 | 335 | 335 | 499 | 496 |
| | 福祉 | H21 | 84 | 38 | 43 | 56 | 103 |
| | | H20 | 87 | 39 | 46 | 51 | 105 |
| | 環境衛生 | H21 | 145 | 121 | 99 | 114 | 142 |
| | | H20 | 148 | 120 | 103 | 117 | 126 |
| | 産業振興 | H21 | 364 | 32 | 63 | 73 | 377 |
| | | H20 | 372 | 34 | 67 | 76 | 393 |
| | 消防 | H21 | 25 | 26 | 40 | 41 | 53 |
| | | H20 | 23 | 24 | 37 | 42 | 50 |
| | 総務 | H21 | 121 | 89 | 26 | 78 | 136 |
| | | H20 | 114 | 89 | 21 | 79 | 135 |

◆中津川市は他市と比較して資産を多く所有しており、全ての資産について充実していることがわかります。しかし、こうした資産は、維持のためのコストや、老朽化による修繕、再構築のためのコストが必要になることを示しています。

○住民1人当たりの負債額

【平成20・21年度決算】住民一人当たり負債額(持続可能性)

| 決算年度 | 東濃5市 | | | | |
|--------|------|------|-----|-----|-----|
| | 中津川市 | 多治見市 | 土岐市 | 瑞浪市 | 恵那市 |
| 平成21年度 | 636 | 335 | 276 | 505 | 804 |
| 平成20年度 | 659 | 321 | 298 | 518 | 816 |

◆中津川市は、合併により多くの資産を持つことになりましたが、その反面、旧市町村で必要な施設整備を、借金をして行ってきたため負債が多く残っています。今後は、市の規模に合った施設とすることで、効率のよい行政運営を行い、借金を減少させる必要があります。

② 資産の形成状況

○有形固定資産の行政目的別割合

有形固定資産を用途の目的別に分類し経年比較することで、中津川市が所有する資産の状況と整備の傾向がわかります。

有形固定資産の内訳

(単位:千円)

| 行政目的 | 平成20年度 | | 平成21年度 | | 平成22年度 | |
|-----------------|--------------------|---------------|--------------------|---------------|--------------------|---------------|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 |
| 生活インフラ・国土保全 | 83,830,595 | 45.5% | 83,245,526 | 45.8% | 82,526,720 | 46.0% |
| 教育 | 37,484,087 | 20.3% | 37,360,450 | 20.6% | 37,449,040 | 20.9% |
| 福祉 | 7,356,360 | 4.0% | 6,988,582 | 3.8% | 6,620,507 | 3.7% |
| 環境衛生 | 12,532,537 | 6.8% | 12,072,415 | 6.6% | 12,141,648 | 6.7% |
| 産業振興 | 31,520,422 | 17.1% | 30,313,649 | 16.6% | 28,887,066 | 16.1% |
| 消防 | 1,975,541 | 1.1% | 2,053,720 | 1.1% | 2,033,552 | 1.1% |
| 総務 | 9,644,365 | 5.2% | 10,083,369 | 5.5% | 9,807,967 | 5.5% |
| 有形固定資産合計 | 184,343,907 | 100.0% | 182,117,711 | 100.0% | 179,466,500 | 100.0% |
| 売却可能資産 | 174,615 | | 129,427 | | 152,418 | |
| 公共資産合計 | 184,518,522 | | 182,247,138 | | 179,618,918 | |

◆土地以外の有形固定資産は、毎年減価償却されるため、新たな施設の整備や既存施設の改修などを行わなければ、その資産価格は減少します。

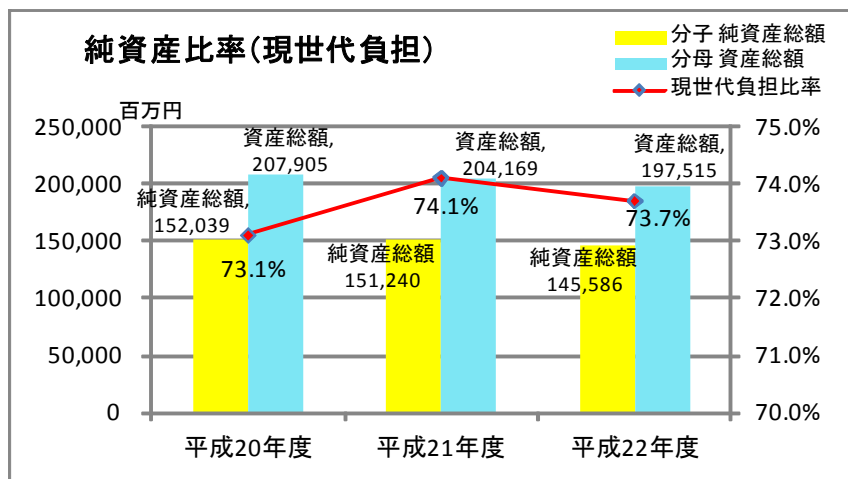
平成22年度は、学校施設の耐震補強工事の実施により教育の資産と、道路や住宅整備により生活インフラ資産の占める割合が増加しました。

③ 社会資本形成の世代間負担比率

○純資産比率

※ 純資産比率＝純資産総額÷資産総額

地方公共団体は、資産を税金など現世代の負担と、借金による将来世代の負担で整備しています。純資産は、税金による現世代の負担を表しています。資産総額に対する純資産総額の割合は、現在市が所有する資産のうち、現世代がどれだけ負担し整備を行っているかを示すものです。新しい施設を借金しないで税金などで建設すると、この数値は上がり現世代の負担が増え、その分将来世代の負担が少なくなります。



H22年度で比率が下がった主な要因は、病院事業会計に対して行った出資(繰出金)総額に対し、現在の資産価値が下がっているため、その差額約65億円を投資損失(投資損益)として計上したことによる。

【平成20・21年度決算】純資産比率

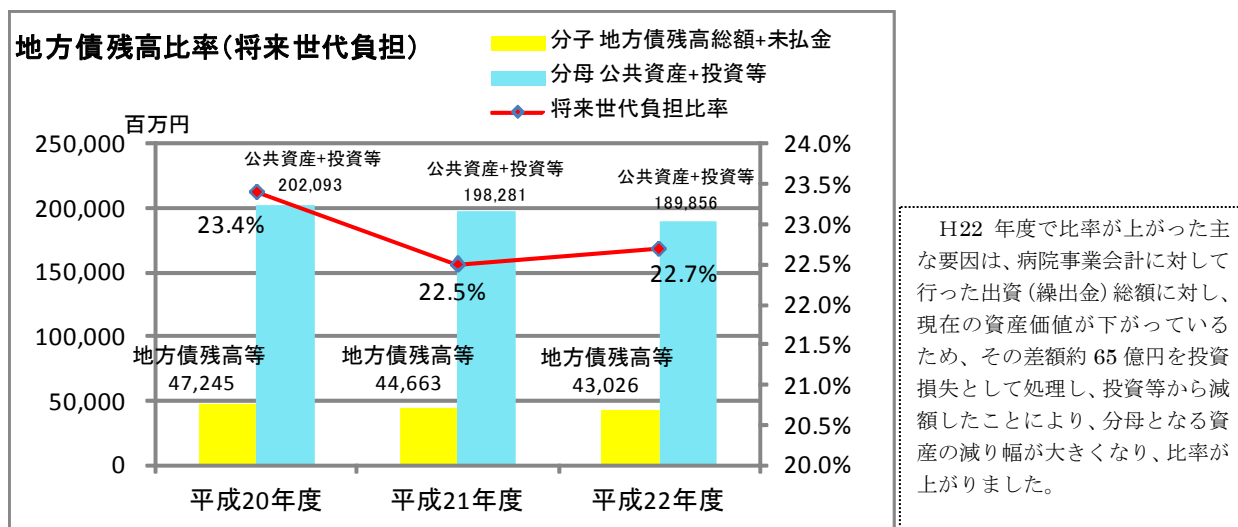
| 決算年度 | 東濃5市 | | | | |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 中津川市 | 多治見市 | 土岐市 | 瑞浪市 | 恵那市 |
| 平成21年度 | 74.1% | 76.8% | 80.6% | 74.2% | 69.0% |
| 平成20年度 | 73.1% | 77.4% | 79.2% | 73.1% | 67.7% |

◆純資産比率の割合が高くなっている事から、将来世代への負担が減少している事がわかります。

○将来世代負担比率 (平均的な値 15%~40%)

※ 将来世代負担比率=(地方債残高+未払金)÷(公共資産+投資等)

純資産比率の逆で、整備した資産の額にどれだけの借金が残っているかの割合により、将来にどれだけの負担を残しているかがわかります。



【平成20・21年度決算】社会資本等形成の将来世代負担比率

| 決算年度 | 東濃5市 | | | | |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 中津川市 | 多治見市 | 土岐市 | 瑞浪市 | 恵那市 |
| 平成21年度 | 22.5% | 20.0% | 16.1% | 21.8% | 27.4% |
| 平成20年度 | 23.4% | 19.2% | 17.1% | 22.8% | 26.0% |

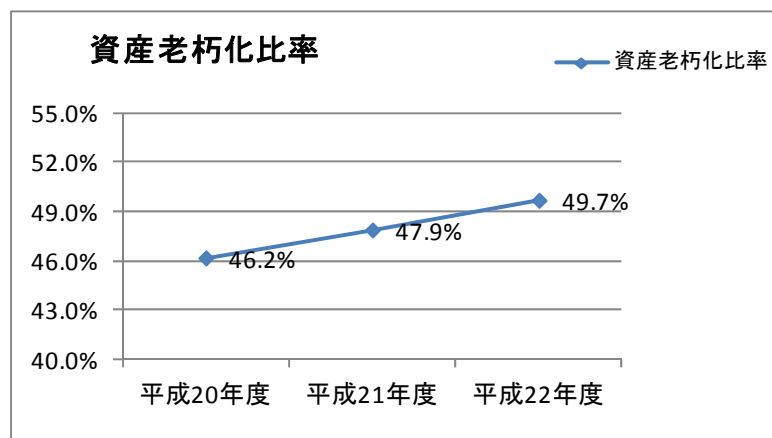
◆将来世代負担比率は、繰上償還などで借金残高を減少させたため下がりました。

④ 資産の老朽化比率

○資産老朽化比率 (平均的な値 35%~50%)

※ 資産老朽化比率=減価償却累計額÷(有形固定資産—土地+減価償却累計額)

有形固定資産のうち土地などを除く資産の取得価格に対し、減価償却累計額の割合を計算することにより老朽化の度合いがわかります。



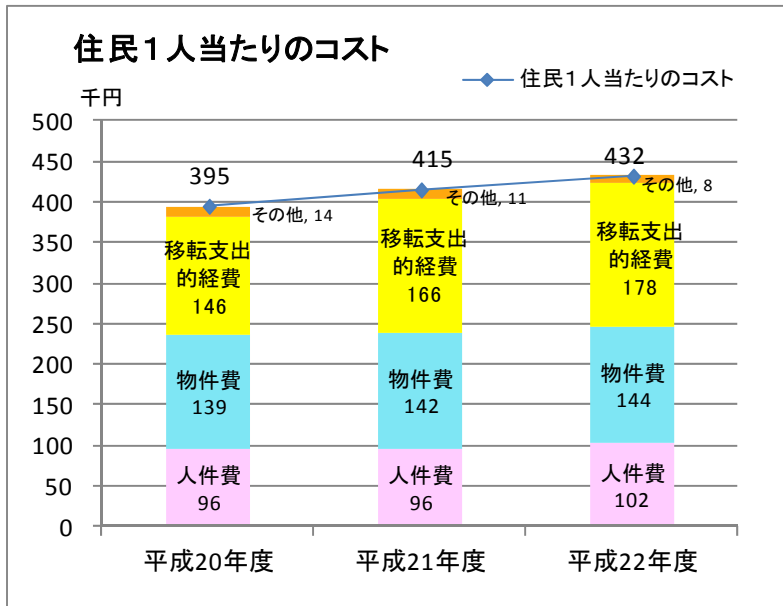
◆施設活用型の行政運営となり、既存の施設を長く有効に活用する体制となると、この比率は上昇することとなります。しかし、比率の上昇は更新時期の近い施設が多いとも考えられます。

2. 行政コスト計算書からわかること

① 住民1人当たりの資料（H23.3.31 現在人口 82,712人）

○住民1人当たりの行政コスト

行政サービスに必要な費用を1人当たりにし、他の市町村と比較します。



※移転支出的経費とは、補助金や繰出金での支出により、他会計や他団体が事業を実施するための経費

【平成20・21年度決算】住民一人当たり行政コスト(効率性)

| 決算年度 | 東濃5市 | | | | | |
|--------------|------|------|-----|-----|-----|-----|
| | 中津川市 | 多治見市 | 土岐市 | 瑞浪市 | 恵那市 | |
| 経常行政コスト | H21 | 415 | 261 | 287 | 308 | 437 |
| | H20 | 395 | 221 | 281 | 285 | 430 |
| うち 人件費 | H21 | 96 | 57 | 72 | 75 | 103 |
| | H20 | 96 | 58 | 80 | 75 | 102 |
| うち 物件費 | H21 | 141 | 88 | 79 | 114 | 163 |
| | H20 | 139 | 81 | 79 | 111 | 164 |
| うち 移転支出 | H21 | 167 | 112 | 131 | 111 | 160 |
| | H20 | 146 | 75 | 114 | 90 | 139 |
| うち その他 | H21 | 11 | 4 | 5 | 8 | 11 |
| | H20 | 14 | 7 | 8 | 9 | 25 |
| 経常収益 | H21 | 15 | 13 | 10 | 15 | 14 |
| | H20 | 14 | 14 | 10 | 15 | 16 |
| 純経常 行政コスト | H21 | 400 | 248 | 277 | 293 | 423 |
| | H20 | 381 | 207 | 271 | 270 | 414 |

◆行政サービスを提供するために、どれだけのコストが必要なのかを示します。中津川市では、他市と比較して行政コストが大きいことがわかります。また、サービス受益者の負担額が低く、サービスを受けていない方の負担（市税などで負担される額）が大きい状況となっています。

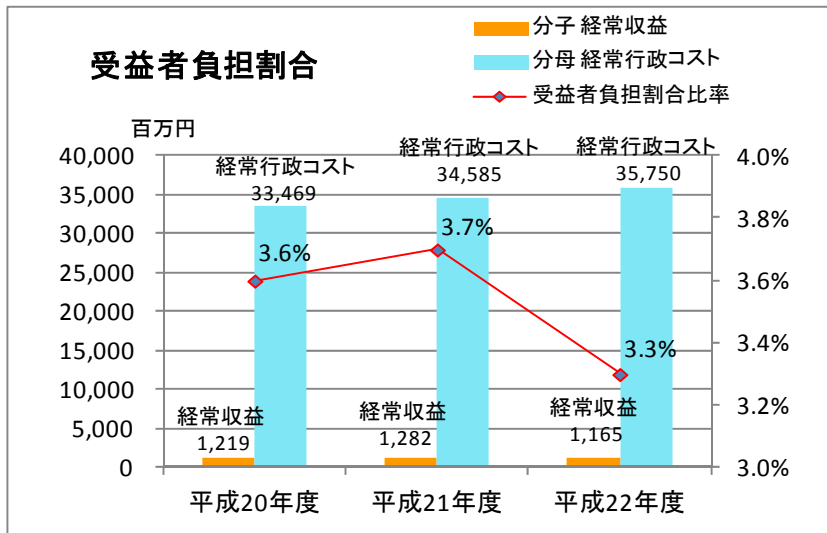
経費の内訳をみると、人件費については合併後に職員の削減を図っておりますが、退職者が多いため退職金の支出が多額となり削減が数値として表れにくい状況です。また、病院や水道への繰出金である移転支出的経費が大きくなっていることがわかります。

② 受益者負担比率

※ 受益者負担の割合＝経常収益÷経常費用

行政サービスなどに必要なコストに占める使用料などの割合を示しています。自治体間で比較することで、サービス提供に対する適正な費用の負担割合がどれくらいなのかを知ることができます。

○受益者負担比率 (平均的な値 2%～8%)



H22で比率が下がった主な要因は、経常収益のうち寄附金で△49百万円、保育料で△24百万円、夕森公園を利用料金制の指定管理にしたことによる使用料△13百万円、経常行政コストのうち社会保障給付が12億円増加したことによります。

【平成20・21年度決算】受益者負担の割合(自立性)

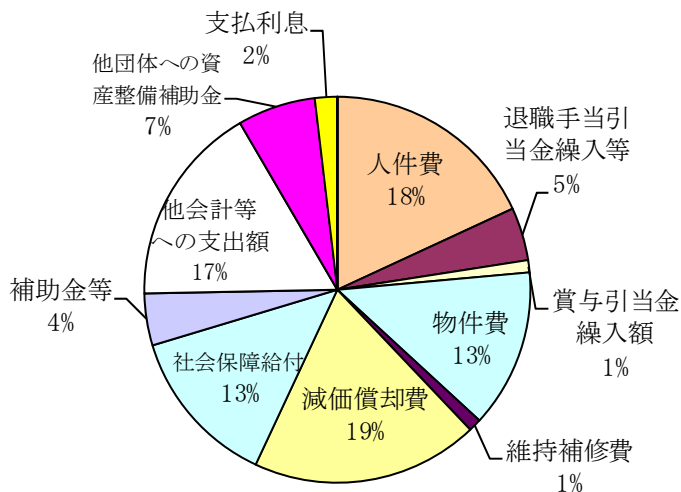
| 決算年度 | 東濃5市 | | | | |
|--------|------|------|------|------|------|
| | 中津川市 | 多治見市 | 土岐市 | 瑞浪市 | 恵那市 |
| 平成21年度 | 3.7% | 4.9% | 3.6% | 4.7% | 3.2% |
| 平成20年度 | 3.6% | 6.2% | 3.5% | 5.2% | 3.7% |

◆中津川市は、他市と比較して受益者の負担が低いことがわかります。受益者が負担した額以外の費用は、市税等により賄われることとなります。

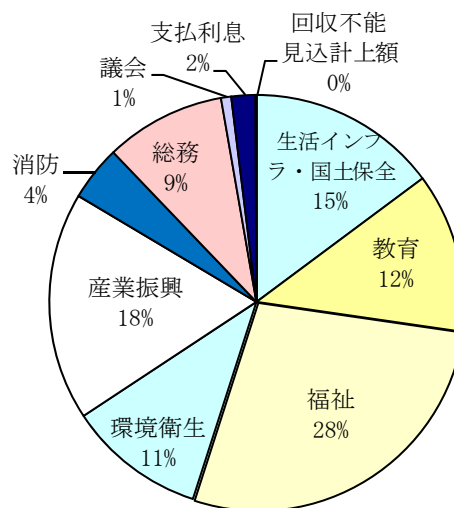
③ 行政コストの性質別・目的別分類

行政コストの性質別・目的別の割合は、グラフのとおりです。

| 行政コスト【支出】 | 性質別 | 単位：百万円 |
|---------------|-----|--------|
| 人件費 | | 6,475 |
| 退職手当引当金繰入等 | | 1,590 |
| 賞与引当金繰入額 | | 365 |
| 物件費 | | 4,749 |
| 維持補修費 | | 385 |
| 減価償却費 | | 6,811 |
| 社会保障給付 | | 4,789 |
| 補助金等 | | 1,557 |
| 他会計等への支出額 | | 6,043 |
| 他団体への資産整備補助金等 | | 2,338 |
| 支払利息 | | 672 |
| 回収不能見込計上額 | | △ 24 |
| 費用合計 | | 35,750 |



| 行政コスト【支出】 | 目的別 | 単位：百万円 |
|-------------|-----|--------|
| 生活インフラ・国土保全 | | 5,305 |
| 教育 | | 4,466 |
| 福祉 | | 9,903 |
| 環境衛生 | | 3,853 |
| 産業振興 | | 6,383 |
| 消防 | | 1,539 |
| 総務 | | 3,369 |
| 議会 | | 284 |
| 支払利息 | | 672 |
| 回収不能見込計上額 | | △ 24 |
| その他 | | 0 |
| 費用合計 | | 35,750 |



3. 純資産変動計算書からわかること

① 行政コスト対税収等比率 (平均的な値 90%~110%)

※ 行政コスト対税収等比率 = 純経常行政コスト ÷ 税収等

税収などの一般財源に対する純経常行政コストの比率で、1年間の税収などのうち、施設整備などの費用以外の行政コストに使われた割合がわかります。この比率が100%に近いほど、資産を形成する余裕が少なくなり、100%を超えた場合は過去に形成した貯金などを取り崩したことを表します。

行政コスト対税収等比率(弾力性) (単位:千円)

| | 平成20年度 | 平成21年度 | 平成22年度 |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 行政コスト対税収等比率 | 97.6% | 91.2% | 89.7% |
| 分子 純経常行政コスト | 32,250,355 | 33,302,773 | 34,584,780 |
| 分母 税収等 | 33,043,249 | 36,531,368 | 38,543,250 |
| うち臨時財政対策債 | (1,038,876) | (1,612,383) | (2,594,159) |

※税収等には、市税のほか、地方交付税、地方譲与税、国県補助金などが含まれます。

◆平成22年度は、国の経済対策のための交付金などにより、一般財源が増加したことで比率は下がりました。しかし、純経常行政コストの額は増加しているため、効率化を図り減少させる必要があります。

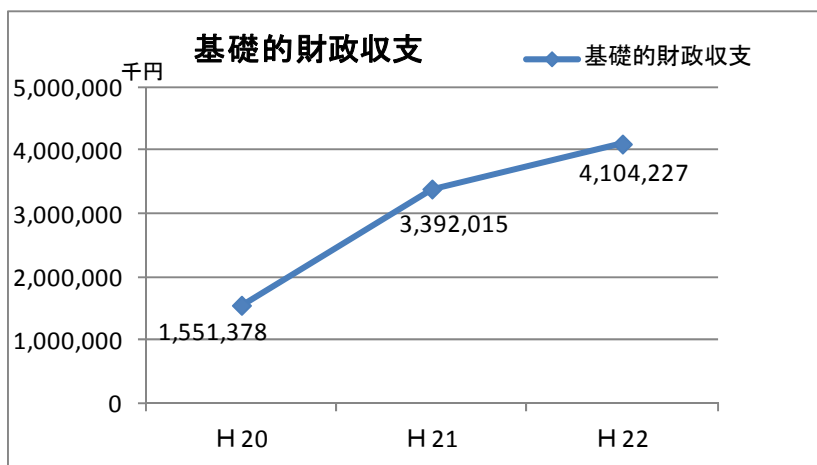
4. 資金収支計算書からわかること

① 基礎的財政収支(プライマリーバランス)

基礎的財政収支 =

(収入総額 - 繰越金 - 借金借入額 - 基金取崩額) - (支出総額 - 借金返済額 - 基金積立額)

収支の均衡が図られていれば、現金収支の面からは持続可能な財政運営といえます。



◆平成 22 年度は国の経済対策のための交付金や臨時財政対策債の借入などにより一般財源が増加したため大きな収支差額が出ています。

【平成20・21年度決算】基礎的財政収支【プライマリーバランス】(持続可能性)

単位:千円

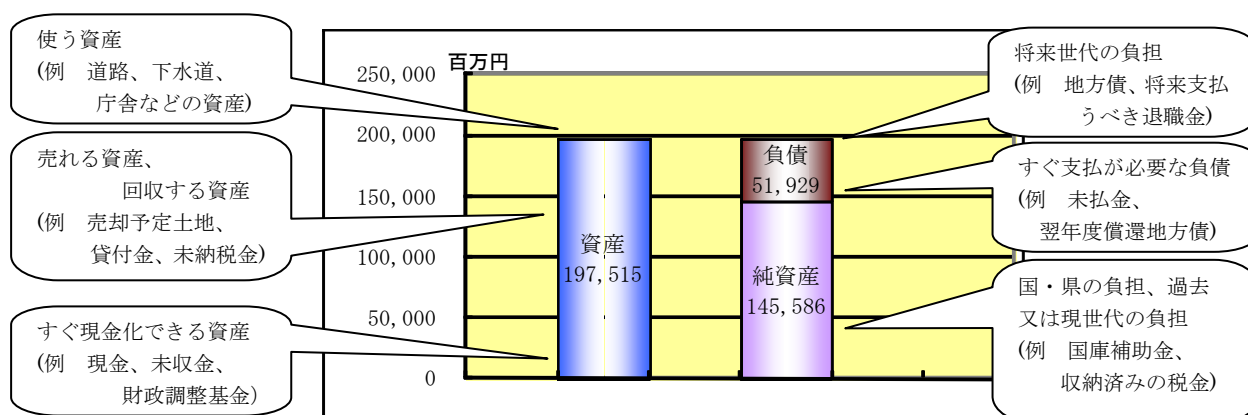
| 決算年度 | 東濃5市 | | | | |
|--------|-----------|----------|-----------|-----------|-----------|
| | 中津川市 | 多治見市 | 土岐市 | 瑞浪市 | 恵那市 |
| 平成21年度 | 3,392,015 | △611,397 | 996,149 | 1,273,541 | 1,532,899 |
| 平成20年度 | 1,551,378 | 882,555 | 1,521,032 | 1,397,335 | 746,981 |

財務書類の読み方

◆貸借対照表とは◆

貸借対照表とは、市が住民サービスを提供するために所有している資産(財産)と、その資産を将来世代が負担する借金等の額(負債)と、過去と現在の世代が負担済みの市税や補助金などの額(純資産)を総括的に対照表示した一覧表のことです。

また、資産合計額と負債・純資産合計額が一致し、左右がバランスしている表であることから「バランスシート」とも呼ばれます。



■資産の内訳

◆資産は、「公共資産」、「投資等」、「流動資産」に分類されます。

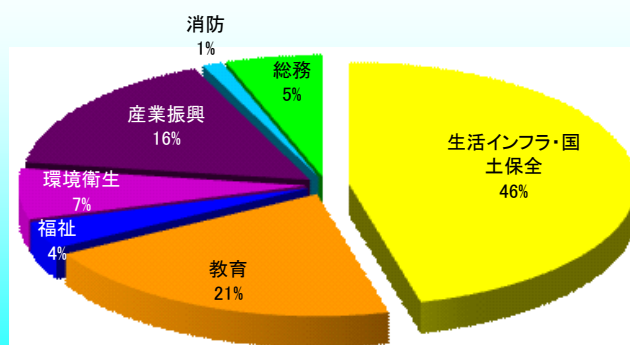
① 公共資産

・有形固定資産・・・長期間にわたって住民サービスを提供するために使用されている資産。

具体的には、土地、建物などで、その用途別に表示します。

・売却可能資産・・・市民サービスを提供するために活用されていない資産。

平成22年度 有形固定資産の内訳



② 投資等

- ・投資・出資金・・・公営企業や公社、第三セクターなどに対する出資金。
- ・貸付金・・・奨学金などの福祉・教育的な目的や、中小企業小口融資資金のような産業振興目的の貸付金。
- ・基金等・・・特定の目的のために貯金をする「特定目的基金」と、特定の目的のために定額の貯金を運用する「定額運用基金」があります。
- ・長期延滞債権・・・納付期限や回収期限から1年以上経過しているもので、まだ収入されていない税金等をいいます。
- ・回収不能見込額・・・「貸付金」や「長期延滞債権」のうち、回収不能が見込まれるもの。

③ 流動資産

- ・現金預金・・・現金、財政調整基金などがあります。
- ・未収金・・・その年度の歳入として調定したが、まだ収入のないもの。

■負債の内訳

◆負債は、「固定負債」と「流動負債」に分類されます。

- ① **固定負債**（年度末の翌日から1年以降に支払いや返済が行われる予定のもの）
 - ・地方債・・・借金残高のうち翌々年度以降に償還されるものが計上されます。（地方債の翌年度償還分は、流動負債に計上）
 - ・退職手当引当金・・・全職員が当該年度末時点で退職した場合に必要な退職手当額を算出し、翌年度に支払う予定額を差引いた額。
- ② **流動負債**（1年以内に支払いや返済をしなければならないもの）
 - ・翌年度償還予定地方債・・・借金残高のうち翌年度償還予定額。
 - ・翌年度支払予定退職手当・・・職員に支払う退職手当のうち、翌年度支払予定額。
 - ・賞与引当金・・・翌年度に支給される賞与のうち、当年度に発生した額。

■純資産の内訳

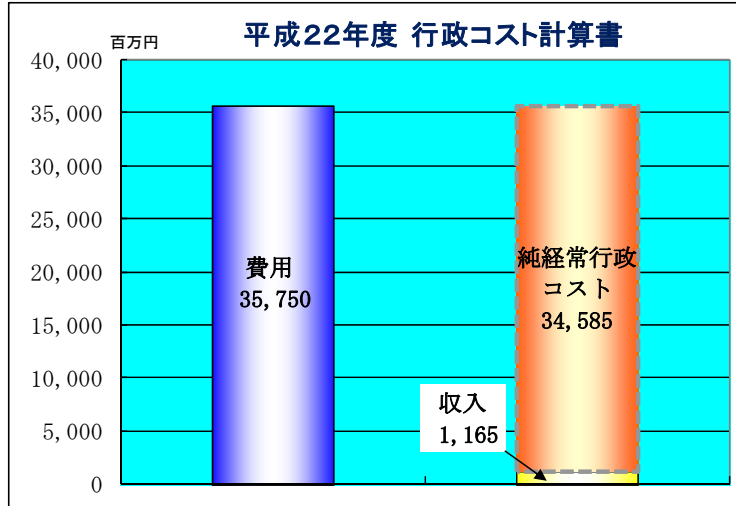
◆純資産は、「公共資産等整備国県補助金等」、「公共資産等整備一般財源等」、「その他一般財源等」、「資産評価差額」に分類されます。

- ① **公共資産等整備国県補助金等**
 - ・住民サービスを提供するための資産を取得した財源のうち、国・県から補助を受けた部分です。
- ② **公共資産等整備一般財源等**
 - ・住民サービスを提供するための資産を取得した財源のうち、上記の国県補助金等と施設建設のための借金を除いた部分です。
- ③ **その他一般財源等**
 - ・翌年度以降に自由に使用できる財源です。
- ④ **資産評価差額**
 - ・売却可能資産の取得価格と売却可能価格との差額などです。

◆行政コスト計算書とは◆

行政コスト計算書とは、4月1日から3月31日までの1年間に行った「毎年概ね決まって計上される行政サービスに係る費用」と「使用料などその行政サービスの直接の対価として得られた収入」を対比させた財務書類です。

また、行政コスト計算書は、職員人件費や施設の維持費などその「性質」を表す費用と行政分野の教育や福祉などの「目的」を表す費用のマトリックス形式で表示します。



行政コスト計算書

自 平成22年4月1日
至 平成23年3月31日

| 【経常行政コスト】 | | 行政コスト計算書 | | | | | | | | | | | (単位:千円) | | | | |
|-----------|------------------------|------------|-------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|---------|-----------|---------|---------|----------|---------|-----------|
| ① | 総額 | (構成比率) | 生活インフラ・国土保全 | 教育 | 福祉 | 環境衛生 | 産業振興 | 消防 | 総務 | 議会 | 支払利息 | 回収不能見込計上額 | その他 | | | | |
| 1 | (1)人件費 | 6,474,634 | 18.1% | 400,261 | 1,132,365 | 1,258,660 | 598,581 | 522,845 | 876,058 | 1,445,043 | 240,821 | | | 0 | | | |
| | (2)退職手当引当金繰入等 | 1,590,399 | 4.4% | 95,565 | 289,797 | 332,964 | 154,862 | 134,195 | 209,532 | 361,493 | 11,991 | | | 0 | | | |
| | (3)賞与引当金繰入額 | 365,424 | 1.0% | 21,137 | 64,096 | 73,643 | 34,252 | 29,681 | 46,343 | 79,953 | 16,319 | | | 0 | | | |
| | 小計 | 8,430,457 | 23.6% | 516,963 | 1,486,258 | 1,665,267 | 787,695 | 686,721 | 1,131,933 | 1,886,489 | 269,131 | | | 0 | | | |
| 2 | (1)物件費 | 4,748,606 | 13.3% | 146,058 | 1,633,727 | 534,682 | 1,146,796 | 375,249 | 127,798 | 773,693 | 10,603 | | | 0 | | | |
| | (2)維持補修費 | 385,096 | 1.1% | 225,956 | 56,848 | 14,898 | 24,763 | 40,525 | 5,890 | 16,216 | 0 | | | 0 | | | |
| | (3)減価償却費 | 6,810,743 | 19.1% | 1,941,322 | 1,070,116 | 459,465 | 742,929 | 1,974,574 | 157,119 | 465,218 | 0 | | | 0 | | | |
| | 小計 | 11,944,445 | 33.4% | 2,313,336 | 2,760,691 | 1,009,045 | 1,914,488 | 2,390,348 | 290,807 | 1,255,127 | 10,603 | | | 0 | | | |
| 3 | (1)社会保障給付 | 4,788,585 | 13.4% | | 76,130 | 4,712,455 | 0 | | | | | | | 0 | | | |
| | (2)補助金等 | 1,557,158 | 4.4% | 15,941 | 142,760 | 238,156 | 154,382 | 720,096 | 115,908 | 165,982 | 3,933 | | | 0 | | | |
| | (3)他会計等への支出額 | 6,043,272 | 16.9% | 2,404,225 | 0 | 2,161,429 | 917,243 | 560,375 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | | | |
| | (4)他団体への 公共資産整備補助金等 | 2,337,846 | 6.5% | 54,810 | 26 | 116,872 | 79,437 | 2,025,238 | 0 | 61,463 | 0 | | | 0 | | | |
| | 小計 | 14,726,861 | 41.2% | 2,474,976 | 218,916 | 7,228,912 | 1,151,062 | 3,305,709 | 115,908 | 227,445 | 3,933 | | | 0 | | | |
| 4 | (1)支払利息 | 671,973 | 1.9% | | | | | | | | | | | 671,973 | | | |
| | (2)回収不能見込計上額 | △ 23,547 | -0.1% | | | | | | | | | | | | △ 23,547 | | |
| | (3)その他行政コスト | 0 | 0.0% | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | | | |
| | 小計 | 648,426 | 1.8% | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 671,973 | △ 23,547 | | |
| | 経常行政コスト a | 35,750,189 | | 5,305,275 | 4,465,865 | 9,903,224 | 3,853,245 | 6,382,778 | 1,538,648 | 3,369,061 | 283,667 | | | 671,973 | △ 23,547 | 0 | |
| | (構成比率) | | | 14.8% | 12.5% | 27.7% | 10.8% | 17.9% | 4.3% | 9.4% | 0.8% | | | 1.9% | -0.1% | 0.0% | |
| | 【経常収益】 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 1 使用料・手数料 b | 887,025 | | 56,603 | 56,575 | 303,891 | 201,321 | 46,610 | 1,181 | 53,586 | 0 | | | 17,639 | 0 | 149,619 | |
| | 2 分担金・負担金・寄附金 c | 278,384 | | 10 | 27,599 | 178,969 | 25,536 | 30,720 | 0 | 5,376 | 0 | | | 122 | 0 | 10,052 | |
| | 経常収益合計 (b+c) d | 1,165,409 | | 56,613 | 84,174 | 482,860 | 226,857 | 77,330 | 1,181 | 58,962 | 0 | | | 17,761 | 0 | 159,671 | |
| | d/a | 3.26% | | 1.1% | 1.9% | 4.9% | 5.9% | 1.2% | 0.1% | 1.8% | 0.0% | | | 2.6% | 0.0% | | |
| | (差引)純経常行政コスト a-d | 34,584,780 | | 5,248,662 | 4,381,691 | 9,420,364 | 3,626,388 | 6,305,448 | 1,537,467 | 3,310,099 | 283,667 | | | 654,212 | △ 23,547 | 0 | △ 159,671 |

① 経常行政コスト

・資産形成に結びつかない1年間の行政サービスを提供するために必要となった費用。

② 経常収益

・主に行政サービス提供の過程で得られる施設利用料などの受益者負担。

③ 純経常行政コスト

・1年間の行政サービスを提供する上で必要となった費用から受益者負担などの収入を差し引いた額。

◆純資産変動計算書とは◆

純資産変動計算書は、貸借対照表の純資産の部に計上されている各数値が、1年間でどのように変動したかを表している表です。

純資産変動計算書
〔 自 平成22年4月1日
至 平成23年3月31日 〕

(単位:千円)

| | 純資産合計 | 公共資産等整備 国県補助金等 | 公共資産等整備 一般財源等 | その他 一般財源等 | 資産評価差額 |
|--------------------|--------------|-------------------|------------------|-----------------|-------------|
| 期首純資産残高 | 151,239,926 | 36,335,218 | 130,161,114 | △ 15,393,904 | 137,498 |
| 純経常行政コスト | △ 34,584,780 | | | △ 34,584,780 | |
| 一般財源 | | | | (1) | |
| 地方税 | 10,221,327 | | | 10,221,327 | |
| 地方交付税 | 13,965,577 | | | 13,965,577 | |
| その他行政コスト充当財源 | 3,217,088 | | | 3,217,088 | |
| 補助金等受入 | 8,062,058 | 1,191,069 | | 6,870,989 | |
| 臨時損益 | | | | | |
| 災害復旧事業費 | △ 142,197 | | | △ 142,197 | |
| 公共資産除売却損益 | △ 507 | | | (2) △ 507 | |
| 投資損益 | △ 6,518,203 | | | △ 6,518,203 | |
| : | | | | | |
| 科目振替 | | | | | |
| 公共資産整備への財源投入 | | | 1,909,568 | (3) △ 1,909,568 | |
| 公共資産処分による財源増 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 貸付金・出資金等への財源投入 | | | 1,025,151 | △ 1,025,151 | |
| 貸付金・出資金等の回収等による財源増 | | 0 | △ 6,869,346 | 6,869,346 | |
| 減価償却による財源増 | | △ 1,674,110 | △ 5,136,633 | 6,810,743 | |
| 地方債償還に伴う財源振替 | | | 4,364,011 | △ 4,364,011 | |
| 資産評価替えによる変動額 | 111,640 | | | | (4) 111,640 |
| 無償受贈資産受入 | 0 | | | | 0 |
| その他 | 13,657 | 0 | 13,659 | △ 2 | 0 |
| 期末純資産残高 | 145,585,586 | 35,852,177 | 125,467,524 | △ 15,983,253 | 249,138 |

◆純資産変動計算書を4つの区分に分けて説明します。

(1) 純経常行政コストと財源

行政コスト計算書で算出された「純経常行政コスト」は、地方税や交付税などの「一般財源」から賄われますが、その「一般財源」の内訳を示しています。

(2) 臨時損益

災害復旧のための経費や出資金の実質価格との差による損失など、臨時的に発生する費用を計上します。

(3) 科目振替

① 公共資産への財源投入、貸付金・出資金等への財源投入

公共資産の整備を行った場合、国・県補助金や借金で賄った残りの部分について、一般財源を充てることとなりますが、その資産を整備するために使った「一般財源」を、「公共資産整備等の財源」として、用途の決まったお金として区別します。貸付金や出資金についても同様です。

② 公共資産処分による財源増、貸付金・出資金の回収による財源増

公共資産の処分などを行った場合に、「公共資産等整備の財源」として用途が決まっていたお金から、用途の自由なお金（一般財源）として回収されたことを表します。貸付金や出資金の回収も同様です。

③ 減価償却による財源増

減価償却費は、すでに行政コスト計算書で今年度の費用として処理されていますが、公共資産等の財源として決められていた国・県補助金などから、公共資産の価値の減少（減価償却）により一般財源として回収されたことを表します。

④ 地方債償還に伴う財源振替

公共資産等整備の財源として借り入れた借金を一般財源で返済することにより、自らの資金で整備したことと同様となるため、返済額を「公共資産等整備の財源」として振り替えます。

(4) 資産評価に伴う増減

売却可能資産や有価証券などの価値が下がった場合や、価値のある資産の譲渡を受けた場合など、資産評価差額の増減について計上します。

◆資金収支計算書とは◆

資金収支計算書は、現金の出入りを「経常的収支の部」、「公共資産整備収支の部」及び「投資・財務的収支の部」に分けて表している表です。

(1) 経常的収支の部

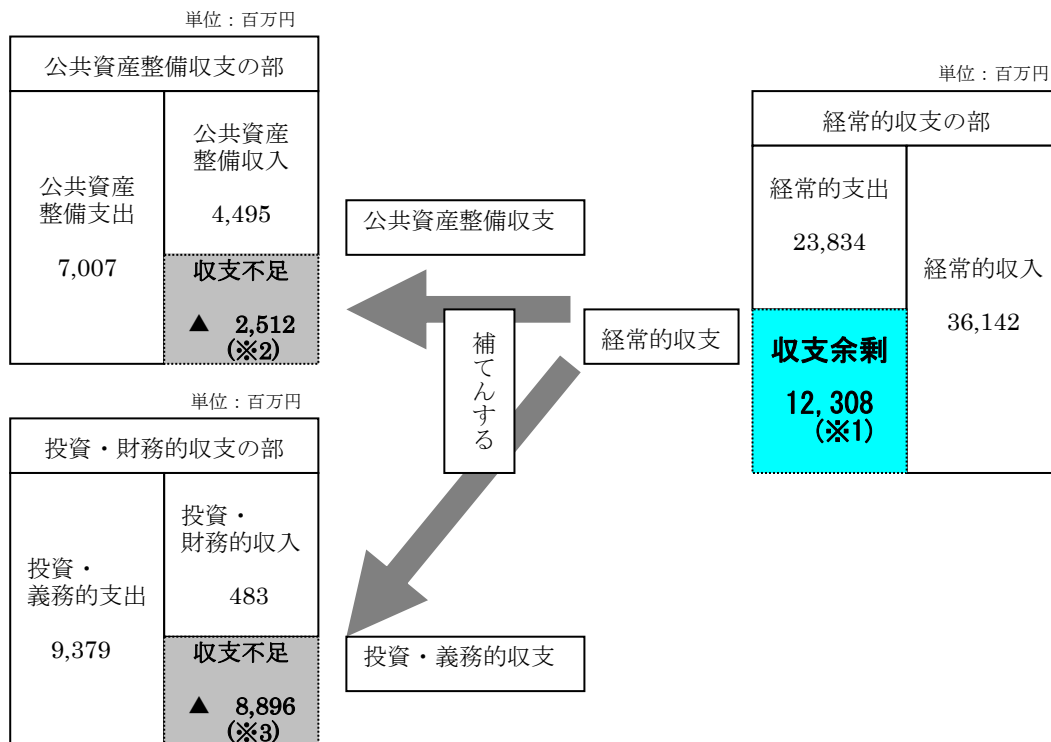
人件費や物件費などの支出と税収や手数料などの収入を計上し、日常の行政活動による資金収支の状況を表しています。

(2) 公共資産整備収支の部

公共資産の整備などによる支出とその財源となる補助金・借金などの収入を表しています。

(3) 投資・財務的収支の部

出資金や貸付金、基金の積み立て、借金の返済などの支出とその財源である補助金、借金、貸付金元金の回収などの収入を表しています。



◆経常的収支の部には、毎年概ね決まって発生する現金の動きが示され、収入の部には一般財源となる地方税や交付税、臨時財政対策債が含まれ収支はプラス(※1)になります。この収支差額を、資産整備のためのお金(※2)や、借金返済等(※3)にあてています。

資金収支の状況

(単位：千円)

| | |
|-------------|-----------|
| 翌年度繰上充用金増減額 | 0 |
| 当年度歳計現金増減額 | 899,745 |
| 期首歳計現金残高 | 2,035,761 |
| 期末歳計現金残高 | 2,935,506 |

市の会計（現金主義）と民間企業の会計（発生主義）との違い

市は、水道事業会計、病院事業会計を除き、「現金主義」を取っています。

現金主義とは、一事業年度における現金の収入、支出を伴う取引のみを把握し、これに基づき決算書類を作成するものです。

これに対し、民間企業の会計は、「発生主義」を取っています。発生主義とは、現金収支を伴わなくても、一事業年度において資産や負債、利益や損失が発生する全ての取引を把握し、これに基づき決算書類を作成するものです。

◆現金主義と発生主義の違いについて、代表的なものについてご説明いたします。

① 減価償却費の計上

建物などを購入すると使用や時の経過によって毎年購入時よりもその価値が減少して行きます。この減少額を建物などの使用し得る年数〈耐用年数〉を推定し、その年数に割り当て、費用として計上したものです。**現金主義では、現金支出の伴わない減価償却費は把握しません。**

② 退職給与引当金の計上

職員が退職するとその年度に退職金が支払われますが、退職金は職員の勤務期間に応じて支払われるもので、その勤務期間に割り振り毎年費用として計上します。

現金主義では、現金の支出を伴う退職金支払年度だけ計上し、将来支払が必要な金額は把握しません。

③ 未収金の計上

市税等の収入について、その年度中に収納されなかった分を、次年度に収入される資産として計上するものです。

現金主義では、その年に収納されない市税等の未収金は、資産として把握しません。

④ 回収不能見込額の計上

上記の未収金などのうち、過去の経験値からどれくらいが回収不能になるのか予測を立て、その分を費用として計上するものです。



連結財務諸表について

連結財務書類とは、一般会計のほか、自治体を構成するその他の特別会計や、自治体と連携して行政サービスを実施している関係団体や法人を、一つの行政サービス実施主体とみなして作成する財務書類です。

連結財務書類では、「連結グループ」として一つの行政サービス実施主体が、“外部と行った”取引により発生した額を計上することとなるため、連結対象となる会計・団体・法人との間で行われた取引は、原則として全て相殺消去します。



新地方公会計制度に基づく財務諸表の対象会計

連 結 対 象

市全体

普通会計

公営事業会計 13会計

国民健康保険事業会計
 交通災害共済事業会計
 駅前駐車場事業会計
 下水道事業会計
 老人保健事業会計
 簡易水道事業会計
 農業集落排水事業会計
 特定環境保全公共下水道事業会計
 介護保険事業会計
 個別排水処理事業会計
 後期高齢者医療事業会計
 病院事業会計
 水道事業会計

地方三公社 1団体

中津川市土地開発公社

一部事務組合・広域連合 3団体

市町村会館組合
 後期高齢者医療広域連合
 東濃農業共済事務組合

第三セクター 9団体

(財)なかつがわふれあい公社
 (財)椋の湖ふれあい村
 (財)付知町振興公社
 (株)クオリティ・ファーム中津川
 (株)阿木レイクサイド
 (株)クアリゾート湯舟沢
 (株)きりら坂下
 (株)ひるかわ企画
 山口特産開発(株)

◆中津川市全体の財務4表（要約版）◆

《対象会計：普通会計、公営事業会計（下水道事業会計・病院事業会計ほか11会計）》

財務諸表 中津川市全体（要約版）

地方公共団体全体の貸借対照表（平成23年3月31日現在）

（単位：百万円）

| 資産の部 | | 負債の部 | |
|------------|---------|---------------|---------|
| 1. 公共資産 | | 1. 固定負債 | |
| (1)有形固定資産 | 278,784 | (1)地方債 | 83,829 |
| (2)無形固定資産 | 49 | (2)退職手当引当金等 | 10,424 |
| (3)売却可能資産 | 152 | | |
| 2. 投資等 | | 2. 流動負債 | |
| (1)投資及び出資金 | 522 | (1)翌年度償還予定地方債 | 7,578 |
| (2)貸付金 | 637 | (2)その他 | 2,320 |
| (3)基金等 | 7,769 | | |
| (4)その他 | 979 | 負債合計 | 104,151 |
| 3. 流動資産 | | 純資産の部 | |
| (1)資金 | 9,943 | 純資産合計 | 196,927 |
| (2)未収金等 | 1,750 | | |
| 4. 繰延勘定 | 493 | | |
| 資産合計 | 301,078 | 負債及び純資産合計 | 301,078 |

地方公共団体全体の行政コスト計算書

自 平成22年 4月 1日

至 平成23年 3月31日 (単位：百万円)

| 経常費用 | 60,121 |
|-------------------------|--------|
| 1. 人にかかるコスト | |
| (1)人件費 | 11,531 |
| (2)退職手当引当金繰入等 | 2,171 |
| 2. 物にかかるコスト | |
| (1)物件費 | 10,014 |
| (2)維持補修費 | 643 |
| (3)減価償却費 | 10,488 |
| 3. 移転支出的なコスト | |
| (1)社会保障給付等 | 20,124 |
| (2)他会計等への支出など | 3,145 |
| 4. その他コスト | |
| (1)公債費(利払)等 | 2,005 |
| 経常収益 | 20,643 |
| 使用料・手数料等 | 20,643 |
| 純経常行政コスト (経常費用-経常収益) | 39,478 |

地方公共団体全体の純資産変動計算書

自 平成22年 4月 1日

至 平成23年 3月31日 (単位：百万円)

| | |
|------------|----------|
| 期首純資産残高 | 195,403 |
| 純経常行政コスト | △ 39,478 |
| 財源調達 | |
| 地方税 | 10,221 |
| 地方交付税 | 13,966 |
| その他 | 3,072 |
| 補助金受入 | 13,129 |
| 臨時損益 | 385 |
| 資産評価替・無償受入 | 147 |
| その他 | 82 |
| 期末純資産残高 | 196,927 |

地方公共団体全体の資金収支計算書

自 平成22年 4月 1日

至 平成23年 3月31日 (単位：百万円)

| | 金額 |
|-------------|---------|
| 1. 経常的収支 | 12,546 |
| 2. 公共資産整備収支 | △ 2,783 |
| 3. 投資・財務的収支 | △ 7,902 |
| 当期収支 | 1,861 |
| 期首資金残高 | 8,082 |
| 期末資金残高 | 9,943 |

◆住民1人当りの中津川市全体の財務諸表（要約版）◆

≪対象会計：普通会計、公営事業会計（下水道事業会計・病院事業会計ほか 11 会計）≫

中津川市全体ベース（要約版）

住民1人当りの地方公共団体全体の貸借対照表（平成23年3月31日現在）

【H23. 3. 31現在 82,712人】

（単位：千円）

| 資産の部 | | 負債の部 | |
|------------|-------|---------------|-------|
| 1. 公共資産 | | 1. 固定負債 | |
| (1)有形固定資産 | 3,370 | (1)地方債 | 1,013 |
| (2)無形固定資産 | 1 | (2)退職手当引当金等 | 126 |
| (3)売却可能資産 | 2 | | |
| 2. 投資等 | | 2. 流動負債 | |
| (1)投資及び出資金 | 6 | (1)翌年度償還予定地方債 | 92 |
| (2)貸付金 | 8 | (2)その他 | 28 |
| (3)基金等 | 94 | | |
| (4)その他 | 12 | 負債合計 | 1,259 |
| 3. 流動資産 | | | |
| (1)資金 | 120 | 純資産の部 | |
| (2)未収金等 | 21 | 純資産合計 | 2,381 |
| 4. 繰延勘定 | 6 | | |
| 資産合計 | 3,640 | 負債及び純資産合計 | 3,640 |

住民1人当りの
地方公共団体全体の行政コスト計算書

自 平成22年 4月 1日
至 平成23年 3月 31日 （単位：千円）

| 経常費用 | 726 |
|-------------------------|-----|
| 1. 人にかかるコスト | |
| (1)人件費 | 139 |
| (2)退職手当引当金繰入等 | 26 |
| 2. 物にかかるコスト | |
| (1)物件費 | 121 |
| (2)維持補修費 | 8 |
| (3)減価償却費 | 127 |
| 3. 移転支出的なコスト | |
| (1)社会保障給付等 | 243 |
| (2)他会計等への支出など | 38 |
| 4. その他コスト | |
| (1)公債費（利払）等 | 24 |
| 経常収益 | 249 |
| 使用料・手数料等 | 249 |
| 純経常行政コスト （経常費用-経常収益） | 477 |

住民1人当りの地方公共団体全体の
純資産変動計算書

自 平成22年 4月 1日
至 平成23年 3月 31日 （単位：千円）

| | |
|------------|-------|
| 期首純資産残高 | 2,362 |
| 純経常行政コスト | △ 477 |
| 財源調達 | |
| 地方税 | 124 |
| 地方交付税 | 169 |
| その他 | 37 |
| 補助金受入 | 159 |
| 臨時損益 | 5 |
| 資産評価替・無償受入 | 1 |
| その他 | 1 |
| 期末純資産残高 | 2,381 |

住民1人当りの
地方公共団体全体の資金収支計算書

自 平成22年 4月 1日
至 平成23年 3月 31日 （単位：千円）

| | 金額 |
|-------------|------|
| 1. 経常的収支 | 152 |
| 2. 公共資産整備収支 | △ 34 |
| 3. 投資・財務的収支 | △ 96 |
| 当期収支 | 22 |
| 期首資金残高 | 98 |
| 期末資金残高 | 120 |

◆ 連結財務 4 表（要約版） ◆

《対象会計：普通会計、公営事業会計、第三セクター・地方三公社・一部事務組合など》

財務諸表 中津川市連結（要約版）

連結貸借対照表（平成23年3月31日現在）

（単位：百万円）

| 資産の部 | | 負債の部 | |
|-------------|---------|----------------|---------|
| 1. 公共資産 | | 1. 固定負債 | |
| (1) 有形固定資産 | 279,509 | (1) 地方債 | 85,066 |
| (2) 無形固定資産 | 52 | (2) 退職手当引当金等 | 10,698 |
| (3) 売却可能資産 | 152 | | |
| 2. 投資等 | | 2. 流動負債 | |
| (1) 投資及び出資金 | 473 | (1) 翌年度償還予定地方債 | 7,620 |
| (2) 貸付金 | 637 | (2) その他 | 2,534 |
| (3) 基金等 | 7,961 | | |
| (4) その他 | 1,020 | 負債合計 | 105,918 |
| 3. 流動資産 | | 純資産の部 | |
| (1) 資金 | 10,711 | 純資産合計 | 197,553 |
| (2) 未収金等 | 2,463 | | |
| 4. 繰延勘定 | 493 | | |
| 資産合計 | 303,471 | 負債及び純資産合計 | 303,471 |

連結行政コスト計算書

自 平成22年 4月 1日

至 平成23年 3月 31日

（単位：百万円）

| 経常費用 | |
|-------------------------|--------|
| 1. 人にかかるコスト | 68,514 |
| (1) 人件費 | 12,071 |
| (2) 退職手当引当金繰入等 | 2,192 |
| 2. 物にかかるコスト | |
| (1) 物件費 | 10,121 |
| (2) 維持補修費 | 671 |
| (3) 減価償却費 | 10,539 |
| 3. 移転支的コスト | |
| (1) 社会保障給付等 | 27,477 |
| (2) 他会計等への支出など | 2,338 |
| 4. その他コスト | |
| (1) 公債費(利払)等 | 3,105 |
| 経常収益 | 25,601 |
| 使用料・手数料等 | 25,601 |
| 純経常行政コスト (経常費用-経常収益) | 42,913 |

連結純資産変動計算書

自 平成22年 4月 1日

至 平成23年 3月 31日

（単位：百万円）

| | |
|------------|----------|
| 期首純資産残高 | 196,146 |
| 純経常行政コスト | △ 42,913 |
| 財源調達 | |
| 地方税 | 10,221 |
| 地方交付税 | 13,966 |
| その他 | 3,073 |
| 補助金受入 | 16,447 |
| 臨時損益 | 393 |
| 資産評価替・無償受入 | 137 |
| その他 | 83 |
| 期末純資産残高 | 197,553 |

連結資金収支計算書

自 平成22年 4月 1日

至 平成23年 3月 31日

（単位：百万円）

| | 金額 |
|---------------|---------|
| 1. 経常的収支 | 12,829 |
| 2. 公共資産整備収支 | △ 2,783 |
| 3. 投資・財務的収支 | △ 8,204 |
| 当期収支 | 1,842 |
| 期首資金残高 | 8,871 |
| 経費負担割合変更に伴う差額 | △ 2 |
| 期末資金残高 | 10,711 |

◆住民1人当りの連結財務諸表（要約版）◆

《対象会計：普通会計、公営事業会計、第三セクター・地方三公社・一部事務組合など》

連結ベース（要約版）

住民1人当りの連結貸借対照表（平成23年3月31日現在）

【H23. 3. 31現在 82,712人】

（単位：千円）

| 資産の部 | | 負債の部 | |
|-------------|-------|----------------|-------|
| 1. 公共資産 | | 1. 固定負債 | |
| (1) 有形固定資産 | 3,379 | (1) 地方債 | 1,029 |
| (2) 無形固定資産 | 1 | (2) 退職手当引当金等 | 129 |
| (3) 売却可能資産 | 2 | | |
| 2. 投資等 | | 2. 流動負債 | |
| (1) 投資及び出資金 | 6 | (1) 翌年度償還予定地方債 | 92 |
| (2) 貸付金 | 8 | (2) その他 | 31 |
| (3) 基金等 | 96 | | |
| (4) その他 | 12 | 負債合計 | 1,281 |
| 3. 流動資産 | | 純資産の部 | |
| (1) 資金 | 129 | 純資産合計 | 2,388 |
| (2) 未収金等 | 30 | | |
| 4. 繰延勘定 | 6 | | |
| 資産合計 | 3,669 | 負債及び純資産合計 | 3,669 |

住民1人当りの連結行政コスト計算書

自 平成22年 4月 1日

至 平成23年 3月31日 （単位：千円）

| | |
|-------------------------|-----|
| 経常費用 | 828 |
| 1. 人にかかるコスト | |
| (1) 人件費 | 146 |
| (2) 退職手当引当金繰入等 | 27 |
| 2. 物にかかるコスト | |
| (1) 物件費 | 122 |
| (2) 維持補修費 | 8 |
| (3) 減価償却費 | 127 |
| 3. 移転支的コスト | |
| (1) 社会保障給付等 | 332 |
| (2) 他会計等への支出など | 28 |
| 4. その他コスト | |
| (1) 公債費（利払）等 | 38 |
| 経常収益 | 309 |
| 使用料・手数料等 | 309 |
| 純経常行政コスト （経常費用-経常収益） | 519 |

住民1人当りの連結純資産変動計算書

自 平成22年 4月 1日

至 平成23年 3月31日 （単位：千円）

| | |
|------------|-------|
| 期首純資産残高 | 2,371 |
| 純経常行政コスト | △ 519 |
| 財源調達 | |
| 地方税 | 124 |
| 地方交付税 | 169 |
| その他 | 37 |
| 補助金受入 | 199 |
| 臨時損益 | 5 |
| 資産評価替・無償受入 | 1 |
| その他 | 1 |
| 期末純資産残高 | 2,388 |

住民1人当りの連結資金収支計算書

自 平成22年 4月 1日

至 平成23年 3月31日 （単位：千円）

| | 金額 |
|-------------|------|
| 1. 経常的収支 | 155 |
| 2. 公共資産整備収支 | △ 34 |
| 3. 投資・財務的収支 | △ 99 |
| 当期収支 | 22 |
| 期首資金残高 | 107 |
| 期末資金残高 | 0 |
| 期末資金残高 | 129 |

◆連結財務4表の特徴

1. 連結貸借対照表の特徴

○資産の内訳

① 公共資産

公共資産における連結したことによる特徴は、例えば“下水道事業会計”の影響が大きな団体では、「①生活インフラ・国土保全」の金額が大きくなり、“病院事業会計”の影響が大きな団体は、「④環境衛生」の金額が大きくなるなど、市全体での資産形成を表します。

② 投資等

市の一般会計から連結対象となる会計・団体・法人に対する「出資金・出捐金」が、すべて相殺消去されるため、普通会計貸借対照表の金額よりも小さくなります。

③ 繰延勘定

主に地方公営企業で計上されるもので、企業債の発行額と額面との差額である「企業債発行差金」などが計上されます。

○負債の内訳

内容は普通会計貸借対照表とほとんど同じです。

○純資産の内訳

純資産には「他団体及び民間出資分」の科目が加わり、連結対象の公社や第三セクターに対する他団体及び民間からの出資額がどれだけあるかがわかるなどの特徴があります。

2. 連結行政コスト計算書の特徴

○行政コストの内訳

連結行政コスト計算書の様式は、普通会計行政コスト計算書の様式とほとんど同じです。

○経常収益の内訳

経常収益には、「保険料」「事業収益」「その他特定行政サービス収入」の項目が加わっています。

3. 連結純資産変動計算書の特徴

連結純資産変動計算書についても、普通会計とほぼ同じです。

4. 連結資金収支計算書の特徴

○資金の範囲

連結資金収支計算書については、対象となる「資金」の範囲について、普通会計が連結貸借対照表の「歳計現金」のみなものに対し、「現金預金」（財政調整基金・減債基金・歳計現金）となること異なります。

○借入金

連結となる会計・団体・法人における借入金についても、普通会計における地方債の発行と同様に、その目的に応じて区分されます。

平成22年度決算

中津川市の財務諸表

◆普通会計

- 貸借対照表……………24
- 行政コスト計算書……………25
- 純資産変動計算書……………26
- 資金収支計算書……………27

◆地方公共団体全体

- 地方公共団体全体の貸借対照表……………28
- 地方公共団体全体の行政コスト計算書 ……29
- 地方公共団体全体の純資産変動計算書 ……30
- 地方公共団体全体の資金収支計算書……………31

◆連結

- 連結貸借対照表……………32
- 連結行政コスト計算書……………33
- 連結純資産変動計算書……………34
- 連結資金収支計算書……………35

行政コスト計算書

自 平成22年4月 1 日
至 平成23年3月31日

(単位:千円)

【経常行政コスト】

| | 総額 | 構成比率 | 生活インフラ・国土保全 | 教育 | 福祉 | 環境衛生 | 産業振興 | 消防 | 総務 | 議会 | 支払利息 | 回収不能見込計上額 | その他 |
|------------------------|------------|-------|-------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|---------|---------|-----------|-----------|
| (1)人件費 | 6,474,634 | 18.1% | 400,261 | 1,132,365 | 1,258,660 | 598,581 | 522,845 | 876,058 | 1,445,043 | 240,821 | | | 0 |
| (2)退職手当引当金繰入等 | 1,590,399 | 4.4% | 95,565 | 289,797 | 332,964 | 154,862 | 134,195 | 209,532 | 361,493 | 11,991 | | | 0 |
| (3)賞与引当金繰入額 | 365,424 | 1.0% | 21,137 | 64,096 | 73,643 | 34,252 | 29,681 | 46,343 | 79,953 | 16,319 | | | 0 |
| 1 | | | | | | | | | | | | | |
| 小計 | 8,430,457 | 23.6% | 516,963 | 1,486,258 | 1,665,267 | 787,695 | 686,721 | 1,131,933 | 1,886,489 | 269,131 | | | 0 |
| (1)物件費 | 4,748,606 | 13.3% | 146,058 | 1,633,727 | 534,682 | 1,146,796 | 375,249 | 127,798 | 773,693 | 10,603 | | | 0 |
| (2)維持補修費 | 385,096 | 1.1% | 225,956 | 56,848 | 14,898 | 24,763 | 40,525 | 5,890 | 16,216 | 0 | | | |
| (3)減価償却費 | 6,810,743 | 19.1% | 1,941,322 | 1,070,116 | 459,465 | 742,929 | 1,974,574 | 157,119 | 465,218 | 0 | | | |
| 2 | | | | | | | | | | | | | |
| 小計 | 11,944,445 | 33.4% | 2,313,336 | 2,760,691 | 1,009,045 | 1,914,488 | 2,390,348 | 290,807 | 1,255,127 | 10,603 | 0 | | 0 |
| (1)社会保障給付 | 4,788,585 | 13.4% | | 76,130 | 4,712,455 | 0 | | | | | | | |
| (2)補助金等 | 1,557,158 | 4.4% | 15,941 | 142,760 | 238,156 | 154,382 | 720,096 | 115,908 | 165,982 | 3,933 | | | 0 |
| (3)他会計等への支出額 | 6,043,272 | 16.9% | 2,404,225 | 0 | 2,161,429 | 917,243 | 560,375 | 0 | 0 | 0 | | | 0 |
| (4)他団体への 公共資産整備補助金等 | 2,337,846 | 6.5% | 54,810 | 26 | 116,872 | 79,437 | 2,025,238 | 0 | 61,463 | 0 | | | 0 |
| 3 | | | | | | | | | | | | | |
| 小計 | 14,726,861 | 41.2% | 2,474,976 | 218,916 | 7,228,912 | 1,151,062 | 3,305,709 | 115,908 | 227,445 | 3,933 | | | 0 |
| (1)支払利息 | 671,973 | 1.9% | | | | | | | | | 671,973 | | |
| (2)回収不能見込計上額 | △ 23,547 | -0.1% | | | | | | | | | | △ 23,547 | |
| (3)その他行政コスト | 0 | 0.0% | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 |
| 4 | | | | | | | | | | | | | |
| 小計 | 648,426 | 1.8% | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 671,973 | △ 23,547 | 0 |
| 経常行政コスト a | 35,750,189 | | 5,305,275 | 4,465,865 | 9,903,224 | 3,853,245 | 6,382,778 | 1,538,648 | 3,369,061 | 283,667 | 671,973 | △ 23,547 | 0 |
| (構成比率) | | | 14.8% | 12.5% | 27.7% | 10.8% | 17.9% | 4.3% | 9.4% | 0.8% | 1.9% | -0.1% | 0.0% |
| 【経常収益】 | | | | | | | | | | | | | |
| 1 使用料・手数料 b | 887,025 | | 56,603 | 56,575 | 303,891 | 201,321 | 46,610 | 1,181 | 53,586 | 0 | 17,639 | | 0 |
| 2 分担金・負担金・寄附金 c | 278,384 | | 10 | 27,599 | 178,969 | 25,536 | 30,720 | 0 | 5,376 | 0 | 122 | | 0 |
| 経常収益合計 d | 1,165,409 | | 56,613 | 84,174 | 482,860 | 226,857 | 77,330 | 1,181 | 58,962 | 0 | 17,761 | | 0 |
| d/a | 3.26% | | 1.1% | 1.9% | 4.9% | 5.9% | 1.2% | 0.1% | 1.8% | 0.0% | 2.6% | | 0.0% |
| (差引)純経常行政コスト a-d | 34,584,780 | | 5,248,662 | 4,381,691 | 9,420,364 | 3,626,388 | 6,305,448 | 1,537,467 | 3,310,099 | 283,667 | 654,212 | △ 23,547 | 0 |
| | | | | | | | | | | | | | △ 159,671 |
| 一般財源振替額 | | | | | | | | | | | | | △ 149,619 |
| | | | | | | | | | | | | | 10,052 |
| | | | | | | | | | | | | | 159,671 |
| | | | | | | | | | | | | | 0.0% |

純資産変動計算書

〔自平成22年4月1日
至平成23年3月31日〕

(単位:千円)

| | 純資産合計 | 公共資産等整備 国県補助金等 | 公共資産等整備 一般財源等 | その他 一般財源等 | 資産評価差額 |
|--------------------|--------------|-------------------|------------------|--------------|---------|
| 期首純資産残高 | 151,239,926 | 36,335,218 | 130,161,114 | △ 15,393,904 | 137,498 |
| 純経常行政コスト | △ 34,584,780 | | | △ 34,584,780 | |
| 一般財源 | | | | | |
| 地方税 | 10,221,327 | | | 10,221,327 | |
| 地方交付税 | 13,965,577 | | | 13,965,577 | |
| その他行政コスト充当財源 | 3,217,088 | | | 3,217,088 | |
| 補助金等受入 | 8,062,058 | 1,191,069 | | 6,870,989 | |
| 臨時損益 | | | | | |
| 災害復旧事業費 | △ 142,197 | | | △ 142,197 | |
| 公共資産除売却損益 | △ 507 | | | △ 507 | |
| 投資損益 | △ 6,518,203 | | | △ 6,518,203 | |
| : | | | | | |
| 科目振替 | | | | | |
| 公共資産整備への財源投入 | | | 1,909,568 | △ 1,909,568 | |
| 公共資産処分による財源増 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 貸付金・出資金等への財源投入 | | | 1,025,151 | △ 1,025,151 | |
| 貸付金・出資金等の回収等による財源増 | | 0 | △ 6,869,346 | 6,869,346 | |
| 減価償却による財源増 | | △ 1,674,110 | △ 5,136,633 | 6,810,743 | |
| 地方債償還に伴う財源振替 | | | 4,364,011 | △ 4,364,011 | |
| 資産評価替えによる変動額 | 111,640 | | | | 111,640 |
| 無償受贈資産受入 | 0 | | | | 0 |
| その他 | 13,657 | 0 | 13,659 | △ 2 | 0 |
| 期末純資産残高 | 145,585,586 | 35,852,177 | 125,467,524 | △ 15,983,253 | 249,138 |

資金収支計算書

〔 自 平成22年4月 1日
至 平成23年3月31日 〕

(単位:千円)

| 1 経常的収支の部 | |
|--------------------|------------|
| 人件費 | 7,792,693 |
| 物件費 | 4,748,606 |
| 社会保障給付 | 4,788,585 |
| 補助金等 | 1,630,380 |
| 支払利息 | 671,973 |
| 他会計等への事務費等充当財源繰出支出 | 3,674,484 |
| その他支出 | 527,293 |
| 支出合計 | 23,834,014 |
| 地方税 | 10,260,365 |
| 地方交付税 | 13,965,577 |
| 国県補助金等 | 4,853,934 |
| 使用料・手数料 | 784,289 |
| 分担金・負担金・寄附金 | 215,861 |
| 諸収入 | 993,705 |
| 地方債発行額 | 2,594,159 |
| 基金取崩額 | 339,105 |
| その他収入 | 2,135,426 |
| 収入合計 | 36,142,421 |
| 経常的収支額 | 12,308,407 |

| 2 公共資産整備収支の部 | |
|-------------------|-------------|
| 公共資産整備支出 | 4,091,493 |
| 公共資産整備補助金等支出 | 2,274,246 |
| 他会計等への建設費充当財源繰出支出 | 641,728 |
| 支出合計 | 7,007,467 |
| 国県補助金等 | 3,208,124 |
| 地方債発行額 | 1,211,800 |
| 基金取崩額 | 7,006 |
| その他収入 | 68,369 |
| 収入合計 | 4,495,299 |
| 公共資産整備収支額 | △ 2,512,168 |

| 3 投資・財務的収支の部 | |
|-------------------|-------------|
| 投資及び出資金 | 97 |
| 貸付金 | 359,410 |
| 基金積立額 | 1,414,648 |
| 定額運用基金への繰出支出 | 1,401 |
| 他会計等への公債費充当財源繰出支出 | 2,160,081 |
| 地方債償還額 | 5,443,570 |
| 支出合計 | 9,379,207 |
| 国県補助金等 | 0 |
| 貸付金回収額 | 302,242 |
| 基金取崩額 | 0 |
| 地方債発行額 | 0 |
| 公共資産等売却収入 | 0 |
| その他収入 | 180,471 |
| 収入合計 | 482,713 |
| 投資・財務的収支額 | △ 8,896,494 |

| | |
|-------------|-----------|
| 翌年度繰上充入金増減額 | 0 |
| 当年度歳計現金増減額 | 899,745 |
| 期首歳計現金残高 | 2,035,761 |
| 期末歳計現金残高 | 2,935,506 |

※1 一時借入金に関する情報

- ① 資金収支計算書には一時借入金の増減は含まれていません。
- ② 平成22年度における一時借入金の借入限度額は800,000千円です。
- ③ 支払利息のうち、一時借入金利子は0千円です。

※2 基礎的財政収支(プライマリーバランス)に関する情報

| | |
|------------|------------------|
| 収入総額 | 42,156,194 |
| 繰越金 | △ 1,035,761 |
| 地方債発行額 | △ 3,805,959 |
| 財政調整基金等取崩額 | △ 300,000 |
| 支出総額 | △ 40,220,688 |
| 地方債償還額 | 6,115,543 |
| 財政調整基金等積立額 | 1,194,898 |
| 基礎的財政収支 | <u>4,104,227</u> |

地方公共団体全体の貸借対照表

(平成23年3月31日現在)

(単位:千円)

| 借 | 方 | 貸 | 方 |
|---------------|--------------------|------------------------|--------------------|
| [資産の部] | | [負債の部] | |
| 1 公共資産 | | 1 固定負債 | |
| (1) 有形固定資産 | | (1) 地方債 | |
| ①生活インフラ・国土保全 | 135,258,090 | ①普通会計地方債 | 38,465,186 |
| ②教育 | 37,449,040 | ②公営事業地方債 | 45,363,595 |
| ③福祉 | 6,620,507 | 地方債計 | 83,828,781 |
| ④環境衛生 | 43,408,168 | (2) 長期未払金 | 0 |
| ⑤産業振興 | 44,206,493 | (3) 引当金 | 10,424,105 |
| ⑥消防 | 2,033,552 | (うち退職手当等引当金) | 10,379,535 |
| ⑦総務 | 9,807,967 | (うちその他の引当金) | 44,570 |
| ⑧収益事業 | 0 | (4) その他 | 0 |
| ⑨その他 | 0 | 固定負債合計 | 94,252,886 |
| 有形固定資産計 | 278,783,817 | | |
| (2) 無形固定資産 | 48,878 | 2 流動負債 | |
| (3) 売却可能資産 | 152,418 | (1) 翌年度償還予定地方債 | 7,577,962 |
| 公共資産合計 | 278,985,113 | (2) 短期借入金(翌年度繰上充用金を含む) | 450,000 |
| | | (3) 未払金 | 666,765 |
| 2 投資等 | | (4) 翌年度支払予定退職手当 | 565,275 |
| (1) 投資及び出資金 | 521,815 | (5) 賞与引当金 | 597,857 |
| (2) 貸付金 | 636,931 | (6) その他 | 40,693 |
| (3) 基金等 | 7,768,603 | 流動負債合計 | 9,898,552 |
| (4) 長期延滞債権 | 1,422,319 | | |
| (5) その他 | 62,660 | 負債合計 | 104,151,438 |
| (6) 回収不能見込額 | △ 505,830 | | |
| 投資等合計 | 9,906,498 | [純資産の部] | |
| 3 流動資産 | | 1 公共資産等整備国県補助金等 | 63,254,965 |
| (1) 資金 | 9,943,377 | 2 公共資産等整備一般財源等 | 147,149,679 |
| (2) 未収金 | 1,588,810 | 3 他団体及び民間出資分 | 0 |
| (3) 販売用不動産 | 0 | 4 その他一般財源等 | △ 14,458,303 |
| (4) その他 | 191,548 | 5 資産評価差額 | 980,276 |
| (5) 回収不能見込額 | △ 30,492 | 純資産合計 | 196,926,617 |
| 流動資産合計 | 11,693,243 | | |
| 4 繰延勘定 | 493,201 | 負債及び純資産合計 | 301,078,055 |
| 資産合計 | 301,078,055 | | |

地方公共団体全体の行政コスト計算書

〔自平成22年4月1日
至平成23年3月31日〕

【経常行政コスト】

(単位：千円)

| | 総額 | (構成比率) | 生活インフラ・国土保全 | 教育 | 福祉 | 環境衛生 | 産業振興 | 消防 | 総務 | 議会 | 支払利息 | 回収不能見込計上額 | その他 |
|--------------------|------------|--------|-------------|-----------|------------|------------|-----------|-----------|-----------|---------|-----------|-----------|------|
| 1 | | | | | | | | | | | | | |
| (1)人件費 | 11,530,531 | 19.2% | 538,311 | 1,132,365 | 1,417,938 | 5,349,857 | 530,138 | 876,058 | 1,445,043 | 240,821 | | | 0 |
| (2)退職手当等引当金繰入等 | 1,573,546 | 2.6% | 95,565 | 289,797 | 332,964 | 138,009 | 134,195 | 209,532 | 361,493 | 11,991 | | | 0 |
| (3)賞与引当金繰入額 | 597,857 | 1.0% | 30,569 | 64,096 | 81,173 | 249,218 | 30,186 | 46,343 | 79,953 | 16,319 | | | 0 |
| 小計 | 13,701,934 | 22.8% | 664,445 | 1,486,258 | 1,832,075 | 5,737,084 | 694,519 | 1,131,933 | 1,886,489 | 269,131 | | | 0 |
| (1)物件費 | 10,013,854 | 16.7% | 548,193 | 1,632,119 | 851,058 | 5,567,800 | 503,524 | 126,864 | 773,693 | 10,603 | | | 0 |
| (2)維持補修費 | 642,816 | 1.1% | 314,874 | 56,848 | 15,051 | 166,488 | 67,449 | 5,890 | 16,216 | 0 | | | |
| (3)減価償却費 | 10,488,582 | 17.4% | 3,569,824 | 1,070,116 | 459,465 | 2,341,276 | 2,425,564 | 157,119 | 465,218 | 0 | | | |
| 小計 | 21,145,252 | 35.2% | 4,432,891 | 2,759,083 | 1,325,574 | 8,075,564 | 2,996,537 | 289,873 | 1,255,127 | 10,603 | 0 | | 0 |
| (1)社会保障給付 | 15,531,004 | 25.8% | | 76,130 | 15,454,874 | 0 | | | | | | | |
| (2)補助金等 | 4,592,387 | 7.6% | 63,324 | 142,760 | 3,153,167 | 221,644 | 727,591 | 115,908 | 164,060 | 3,933 | | | 0 |
| (3)他会計等への支出額 | 807,182 | 1.3% | 0 | 0 | 733,860 | 0 | 73,222 | 0 | 0 | 0 | | | 0 |
| (4)他団体への公共資産整備補助金等 | 2,337,846 | 3.9% | 54,810 | 26 | 116,872 | 79,437 | 2,025,238 | 0 | 61,463 | 0 | | | 0 |
| 小計 | 23,268,419 | 38.7% | 118,134 | 218,916 | 19,458,873 | 301,081 | 2,826,051 | 115,908 | 225,523 | 3,933 | | | |
| (1)支払利息 | 1,755,879 | 2.9% | | | | | | | | | 1,755,879 | | |
| (2)回収不能見込計上額 | 19,793 | 0.0% | | | | | | | | | 19,793 | | |
| (3)その他行政コスト | 229,643 | 0.4% | 0 | 0 | 1,726 | 227,917 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 |
| 小計 | 2,005,315 | 3.3% | 0 | 0 | 1,726 | 227,917 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,755,879 | | 0 |
| 経常行政コスト a | 60,120,920 | | 5,215,470 | 4,464,257 | 22,618,248 | 14,341,646 | 6,517,107 | 1,537,714 | 3,367,139 | 283,667 | 1,755,879 | 19,793 | 0 |
| (構成比率) | | | 8.7% | 7.4% | 37.6% | 23.9% | 10.8% | 2.6% | 5.6% | 0.5% | 2.9% | 0.0% | 0.0% |

【経常収益】

| | 総額 | (構成比率) | 生活インフラ・国土保全 | 教育 | 福祉 | 環境衛生 | 産業振興 | 消防 | 総務 | 議会 | 支払利息 | 回収不能見込計上額 | その他 |
|------------------|------------|--------|-------------|-----------|------------|------------|-----------|-----------|-----------|---------|-----------|-----------|-----------|
| 1 使用料・手数料 | 889,317 | | 56,619 | 56,575 | 305,215 | 202,273 | 46,610 | 1,181 | 53,586 | 0 | 17,639 | | 0 |
| 2 分担金・負担金・寄附金 | 5,016,213 | | 50,997 | 27,599 | 4,849,615 | 40,782 | 31,670 | 0 | 5,376 | 0 | 122 | | 0 |
| 3 保険 | 3,273,986 | | | | 3,273,986 | | | | | | | | |
| 4 事業収益 | 11,390,056 | | 770,802 | 0 | 0 | 10,471,189 | 148,065 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 |
| 5 その他特定行政サービス収入 | 73,748 | | 2,921 | 0 | 17,443 | 53,384 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 |
| 6 他会計補助金等 | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 |
| 経常収益合計 b | 20,643,320 | | 881,339 | 84,174 | 8,446,259 | 10,767,628 | 226,345 | 1,181 | 58,962 | 0 | 17,761 | | 0 |
| b/a | 34.3% | | 16.9% | 1.9% | 37.3% | 75.1% | 3.5% | 0.1% | 1.8% | 0.0% | 1.0% | | 0.0% |
| (差引)純経常行政コスト a-b | 39,477,600 | | 4,334,131 | 4,380,083 | 14,171,989 | 3,574,018 | 6,290,762 | 1,536,533 | 3,308,177 | 283,667 | 1,738,118 | 19,793 | 0 |
| | | | | | | | | | | | | | △ 159,671 |

地方公共団体全体の純資産変動計算書

自 平成22年4月1日
至 平成23年3月31日

(単位:千円)

| | 純資産合計 | 公共資産等整備 国県補助金等 | 公共資産等整備 一般財源等 | その他 一般財源等 | 資産評価差額 |
|--------------------|--------------|-------------------|------------------|--------------|---------|
| 期首純資産残高 | 195,402,587 | 63,856,080 | 144,922,213 | △ 14,208,820 | 833,114 |
| 純経常行政コスト | △ 39,477,600 | | | △ 39,477,600 | |
| 一般財源 | | | | | |
| 地方税 | 10,221,327 | | | 10,221,327 | |
| 地方交付税 | 13,965,577 | | | 13,965,577 | |
| その他行政コスト充当財源 | 3,072,140 | | | 3,072,140 | |
| 補助金等受入 | 13,128,544 | 1,892,625 | | 11,235,919 | |
| 臨時損益 | | | | | |
| 災害復旧事業費 | △ 142,197 | | | △ 142,197 | |
| 公共資産売却損益 | △ 28,708 | | | △ 28,708 | |
| 投資損益 | △ 8,190 | | | △ 8,190 | |
| 退職給与引当金戻入 | 563,877 | | | 563,877 | |
| 科目振替 | | | | | |
| 公共資産整備への財源投入 | | | 2,667,361 | △ 2,667,361 | |
| 公共資産処分による財源増 | | 0 | △ 28,201 | 28,201 | 0 |
| 貸付金・出資金等への財源投入 | | 0 | 7,054,341 | △ 7,054,341 | |
| 貸付金・出資金等の回収等による財源増 | | 0 | △ 6,872,395 | 6,872,395 | |
| 減価償却による財源増 | | △ 2,477,570 | △ 8,011,012 | 10,488,582 | |
| 地方債償還に伴う財源振替 | | | 7,410,158 | △ 7,410,158 | |
| 出資の受入・新規設立 | 0 | | | 0 | |
| 資産評価替えによる変動額 | 111,640 | | | | 111,640 |
| 無償受贈資産受入 | 35,522 | | | | 35,522 |
| その他 | 82,098 | △ 16,170 | 7,214 | 91,054 | 0 |
| 期末純資産残高 | 196,926,617 | 63,254,965 | 147,149,679 | △ 14,458,303 | 980,276 |

地方公共団体全体の資金収支計算書

〔自平成22年4月1日
至平成23年3月31日〕

(単位:千円)

| 1 経常的収支の部 | |
|-------------------|------------|
| 人件費 | 13,261,017 |
| 物件費 | 10,048,400 |
| 社会保障給付 | 15,531,004 |
| 補助金等 | 4,665,654 |
| 支払利息 | 1,755,879 |
| 他会計への事務費等充当財源繰出支出 | 733,960 |
| その他支出 | 1,023,980 |
| 支出合計 | 47,019,894 |
| 地方税 | 10,260,365 |
| 地方交付税 | 13,965,577 |
| 国県補助金等 | 9,219,047 |
| 使用料・手数料 | 786,581 |
| 分担金・負担金・寄附金 | 4,955,254 |
| 保険料 | 3,246,581 |
| 事業収入 | 11,451,359 |
| 諸収入 | 993,707 |
| 地方債発行額 | 2,594,159 |
| 長期借入金借入額 | 0 |
| 短期借入金増加額 | 0 |
| 基金取崩額 | 39,105 |
| 他会計繰入金等 | 0 |
| その他収入 | 2,053,745 |
| 収入合計 | 59,565,480 |
| 経常的収支額 | 12,545,586 |

| 2 公共資産整備収支の部 | |
|------------------|-------------|
| 公共資産整備支出 | 6,597,167 |
| 公共資産整備補助金等支出 | 2,274,246 |
| 他会計への建設費充当財源繰出支出 | 0 |
| 支出合計 | 8,871,413 |
| 国県補助金等 | 3,915,901 |
| 地方債発行額 | 1,906,164 |
| 長期借入金借入額 | 0 |
| 基金取崩額 | 7,006 |
| 他会計負担金等 | 0 |
| その他収入 | 259,251 |
| 収入合計 | 6,088,322 |
| 公共資産整備収支額 | △ 2,783,091 |

| 3 投資・財務的収支の部 | |
|------------------|-------------|
| 投資及び出資金 | 97 |
| 貸付金 | 384,830 |
| 基金積立額 | 245,037 |
| 定額運用基金への繰出支出 | 1,401 |
| 他会計への公債費充当財源繰出支出 | 0 |
| 地方債償還額 | 8,505,753 |
| 長期借入金返済額 | 0 |
| 短期借入金減少額 | 0 |
| 収益事業純支出 | 0 |
| その他支出 | 550,000 |
| 支出合計 | 9,687,118 |
| 国県補助金等 | 0 |
| 貸付金回収額 | 302,882 |
| 基金取崩額 | 573,653 |
| 地方債発行額 | 16,036 |
| 長期借入金借入額 | 0 |
| 公共資産等売却収入 | 2,409 |
| 収益事業純収入 | 0 |
| その他収入 | 890,416 |
| 収入合計 | 1,785,396 |
| 投資・財務的収支額 | △ 7,901,722 |

| | |
|-------------|-----------|
| 翌年度繰上充用金増減額 | 0 |
| 当年度資金増減額 | 1,860,773 |
| 期首資金残高 | 8,082,604 |
| 期末資金残高 | 9,943,377 |

| 借 | 方 | 貸 | 方 |
|--------|-------------|--------|--------------------|
| [資産の部] | | [負債の部] | |
| 1 | 公共資産 | 1 | 固定負債 |
| (1) | 有形固定資産 | (1) | 地方公共団体 |
| ① | 生活インフラ・国土保全 | ① | 普通会計地方債 |
| | 135,399,083 | | 38,465,186 |
| ② | 教育 | ② | 公営事業地方債 |
| | 37,449,040 | | 45,363,595 |
| ③ | 福祉 | | 地方公共団体計 |
| | 6,621,482 | | 83,828,781 |
| ④ | 環境衛生 | (2) | 関係団体 |
| | 43,504,725 | ① | 一部事務組合・広域連合地方債 |
| ⑤ | 産業振興 | | 0 |
| | 44,692,519 | ② | 地方三公社長期借入金 |
| ⑥ | 消防 | | 896,123 |
| | 2,033,552 | ③ | 第三セクター等長期借入金 |
| ⑦ | 総務 | | 341,256 |
| | 9,808,081 | | 関係団体計 |
| ⑧ | 収益事業 | | 1,237,379 |
| | 0 | (3) | 長期未払金 |
| ⑨ | その他 | | 0 |
| | 132 | (4) | 引当金 |
| | 有形固定資産計 | | 10,698,162 |
| | 279,508,614 | | (うち退職手当等引当金) |
| (2) | 無形固定資産 | | 10,501,141 |
| | 52,186 | | (うちその他の引当金) |
| (3) | 売却可能資産 | | 197,021 |
| | 152,418 | (5) | その他 |
| | 公共資産合計 | | 0 |
| | 279,713,218 | | 固定負債合計 |
| | | | 95,764,322 |
| 2 | 投資等 | 2 | 流動負債 |
| (1) | 投資及び出資金 | (1) | 翌年度償還予定額 |
| | 473,368 | ① | 地方公共団体 |
| (2) | 貸付金 | | 7,577,962 |
| | 636,931 | ② | 関係団体 |
| (3) | 基金等 | | 41,664 |
| | 7,961,324 | | 翌年度償還予定額計 |
| (4) | 長期延滞債権 | | 7,619,626 |
| | 1,422,323 | (2) | 短期借入金(翌年度繰上充用金を含む) |
| (5) | その他 | | 476,500 |
| | 103,050 | (3) | 未払金 |
| (6) | 回収不能見込額 | | 673,892 |
| | △ 505,830 | (4) | 翌年度支払予定退職手当 |
| | 投資等合計 | | 566,971 |
| | 10,091,166 | (5) | 賞与引当金 |
| | | | 608,836 |
| 3 | 流動資産 | (6) | その他 |
| (1) | 資金 | | 207,596 |
| | 10,711,342 | | 流動負債合計 |
| (2) | 未収金 | | 10,153,421 |
| | 1,703,074 | | 負債合計 |
| (3) | 販売用不動産 | | 105,917,743 |
| | 408,467 | | |
| (4) | その他 | | [純資産の部] |
| | 381,319 | | 1 公共資産等整備国県補助金等 |
| (5) | 回収不能見込額 | | 63,254,965 |
| | △ 30,492 | | 2 公共資産等整備一般財源等 |
| | 流動資産合計 | | 147,182,467 |
| | 13,173,710 | | 3 他団体及び民間出資分 |
| | | | 72,400 |
| 4 | 繰延勘定 | | 4 その他一般財源等 |
| | 493,201 | | △ 13,725,437 |
| | | | 5 資産評価差額 |
| | | | 769,157 |
| | | | 純資産合計 |
| | | | 197,553,552 |
| | | | 負債及び純資産合計 |
| | | | 303,471,295 |
| | 資産合計 | | 303,471,295 |

連結純資産変動計算書

〔自平成22年4月1日
至平成23年3月31日〕

(単位:千円)

| | 純資産合計 | 公共資産等整備 国県補助金等 | 公共資産等整備 一般財源等 | 他団体及び 民間出資分 | その他 一般財源等 | 資産評価差額 |
|--------------------|--------------|-------------------|------------------|----------------|--------------|---------|
| 期首純資産残高 | 196,145,590 | 63,856,080 | 144,949,003 | 72,400 | △ 13,363,782 | 631,889 |
| 純経常行政コスト | △ 42,913,010 | | | | △ 42,913,010 | |
| 一般財源 | | | | | | |
| 地方税 | 10,221,327 | | | | 10,221,327 | |
| 地方交付税 | 13,965,577 | | | | 13,965,577 | |
| その他行政コスト充当財源 | 3,073,513 | | | | 3,073,513 | |
| 補助金等受入 | 16,447,194 | 1,892,625 | | | 14,554,569 | |
| 臨時損益 | | | | | | |
| 災害復旧事業費 | △ 142,197 | | | | △ 142,197 | |
| 公共資産除売却損益 | △ 28,708 | | | | △ 28,708 | |
| 投資損益 | 0 | | | | 0 | |
| 退職給与引当金戻入 | 563,877 | | | | 563,877 | |
| : | | | | | | |
| 科目振替 | | | | | | |
| 公共資産整備への財源投入 | | | 2,675,846 | | △ 2,675,846 | |
| 公共資産処分による財源増 | | 0 | △ 29,283 | | 29,283 | 0 |
| 貸付金・出資金等への財源投入 | | 0 | 7,054,341 | | △ 7,054,341 | |
| 貸付金・出資金等の回収等による財源増 | | 0 | △ 6,864,205 | | 6,864,205 | |
| 減価償却による財源増 | | △ 2,477,570 | △ 8,061,830 | | 10,539,400 | |
| 地方債償還に伴う財源振替 | | | 7,451,142 | | △ 7,451,142 | |
| 出資の受入・新規設立 | 0 | | | 0 | 0 | |
| 資産評価替えによる変動額 | 101,746 | | | | | 101,746 |
| 無償受贈資産受入 | 35,522 | | | | | 35,522 |
| その他 | 85,684 | △ 16,170 | 7,214 | 0 | 94,640 | 0 |
| 経費負担割合変更に伴う差額 | △ 2,563 | 0 | 239 | 0 | △ 2,802 | 0 |
| 期末純資産残高 | 197,553,552 | 63,254,965 | 147,182,467 | 72,400 | △ 13,725,437 | 769,157 |

連結資金収支計算書

〔自平成22年4月1日
至平成23年3月31日〕

(単位:千円)

| 1 経常的収支の部 | |
|-------------|------------|
| 人件費 | 13,759,801 |
| 物件費 | 10,142,994 |
| 社会保障給付 | 23,650,648 |
| 補助金等 | 3,811,789 |
| 支払利息 | 1,770,573 |
| その他支出 | 1,994,969 |
| 支出合計 | 55,130,774 |
| 地方税 | 10,260,365 |
| 地方交付税 | 13,965,577 |
| 国県補助金等 | 12,537,697 |
| 使用料・手数料 | 781,574 |
| 分担金・負担金・寄附金 | 8,348,671 |
| 保険料 | 3,246,581 |
| 事業収入 | 13,021,102 |
| 諸収入 | 1,008,579 |
| 地方債発行額 | 2,594,159 |
| 長期借入金借入額 | 0 |
| 短期借入金増加額 | 0 |
| 基金取崩額 | 94,600 |
| その他収入 | 2,100,816 |
| 収入合計 | 67,959,721 |
| 経常的収支額 | 12,828,947 |

| 2 公共資産整備収支の部 | |
|---------------------|-------------|
| 公共資産整備支出 | 6,599,285 |
| 公共資産整備補助金等支出 | 2,274,246 |
| 地方独立行政法人公共資産整備支出 | 0 |
| 一部事務組合・広域連合公共資産整備支出 | 0 |
| 地方三公社公共資産整備支出 | 0 |
| 第三セクター等公共資産整備支出 | 0 |
| 支出合計 | 8,873,531 |
| 国県補助金等 | 3,915,901 |
| 地方債発行額 | 1,906,164 |
| 長期借入金借入額 | 2,118 |
| 基金取崩額 | 7,006 |
| その他収入 | 259,251 |
| 収入合計 | 6,090,440 |
| 公共資産整備収支額 | △ 2,783,091 |

| 3 投資・財務的収支の部 | |
|--------------|-------------|
| 投資及び出資金 | 97 |
| 貸付金 | 384,830 |
| 基金積立額 | 304,381 |
| 定額運用基金への繰出支出 | 1,401 |
| 地方債償還額 | 8,505,753 |
| 長期借入金返済額 | 2,080,940 |
| 短期借入金減少額 | 0 |
| 収益事業純支出 | 0 |
| その他支出 | 550,000 |
| 支出合計 | 11,827,402 |
| 国県補助金等 | 0 |
| 貸付金回収額 | 302,882 |
| 基金取崩額 | 573,653 |
| 地方債発行額 | 16,036 |
| 長期借入金借入額 | 1,817,377 |
| 公共資産等売却収入 | 2,409 |
| 収益事業純収入 | 0 |
| その他収入 | 910,705 |
| 収入合計 | 3,623,062 |
| 投資・財務的収支額 | △ 8,204,340 |

| | |
|---------------|------------|
| 翌年度繰上充入金増減額 | 0 |
| 当年度資金増減額 | 1,841,516 |
| 期首資金残高 | 8,871,145 |
| 経費負担割合変更に伴う差額 | △ 1,319 |
| 期末資金残高 | 10,711,342 |

